

〈止水機能〉

給湯暖房用熱源機

取扱説明書

もくじ

ページ

- 安全上のご注意 3
- はじめてお使いのときは、まず・・・11・44
- リモコンなしの場合 12
- 各部のなまえとはたらき・・・13～20・40～43
- 使用方法 21～39・45～56
- 冬期の凍結による破損防止について・・・57
- 点検・お手入れのしかた 60
- 故障！とお考えになる前に 61
- 故障・異常の見分け方と処置方法・・・63
- 長期間使用しない場合は 64
- 主な仕様・能力表 65
- アフターサービスについて 裏表紙

品
名
屋
外
用

24号	HD-4201ARS-W ₃ Q	RUH-VD2400W2-3
	HD-4201ARS ₂ -W ₃ Q	RUH-VD2400A2-3
	HD-4201ARS ₄ -W ₃ Q	RUH-VD2400T2-3
	HD-4201ARS ₈ -W ₃ Q	RUH-VD2400B2-3
	HD-4201ARS ₉ -W ₃ Q	RUH-VD2400U2-3
20号	HD-3501ARS-W ₃ Q	RUH-VD2000W2-3
	HD-3501ARS ₂ -W ₃ Q	RUH-VD2000A2-3
	HD-3501ARS ₄ -W ₃ Q	RUH-VD2000T2-3
	HD-3501ARS ₈ -W ₃ Q	RUH-VD2000B2-3
	HD-3501ARS ₉ -W ₃ Q	RUH-VD2000U2-3
16号	HD-2801ARS-W ₃ Q	RUH-VD1610W2-3
	HD-2801ARS ₂ -W ₃ Q	RUH-VD1610A2-3
	HD-2801ARS ₄ -W ₃ Q	RUH-VD1610T2-3
	HD-2801ARS ₈ -W ₃ Q	RUH-VD1610B2-3
	HD-2801ARS ₉ -W ₃ Q	RUH-VD1610U2-3
	HD-2802ARS-Q	RUH-VK1610W
	HD-2802ARS ₂ -Q	RUH-VK1610A
	HD-2802ARS ₇ -Q	RUH-VK1610BOX
	HD-2803ARS-Q	RUH-V1610W
	HD-2803ARS ₂ -Q	RUH-V1610A
	HD-2803ARS ₄ -Q	RUH-V1610T
	HD-2803ARS ₈ -Q	RUH-V1610B
	HD-2803ARS ₉ -Q	RUH-V1610U
	HD-2807ARS-Q	RUH-V1613W
	HD-2807ARS ₂ -Q	RUH-V1613A
	HD-2807ARS ₄ -Q	RUH-V1613T
	HD-2808ARS-Q	RUH-V1613W(A)
	HD-2808ARS ₂ -Q	RUH-V1613A(A)
	HD-2808ARS ₄ -Q	RUH-V1613T(A)
	HD2808ARSQ	_____
24号	HD-4201AFS ₁ -W ₃ Q	RUH-VD2400FF2-3
	HD-3501AFS ₁ -W ₃ Q	RUH-VD2000FF2-3
	HD-2801AFS ₁ -W ₃ Q	RUH-VD1610FF2-3
	HD-2807AFS-Q	RUH-V1613FF

ご愛用の皆様へ

このたびは給湯暖房用熱源機をお買い上げいただきましてありがとうございます。

- ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくお使いください。
- 別添の保証書とともにこの「取扱説明書」を大切に保管してください。
- この製品は国内専用です。

環境に配慮した先進性能を標準装備。
快適な暖房とお湯ライフをお届けする熱源機。

熱源機

給湯用、暖房用、
2つのお湯をつくる給湯暖房システム。

給湯



キッチン・洗面所・浴室のシャワー

暖冷房
乾燥



床暖房

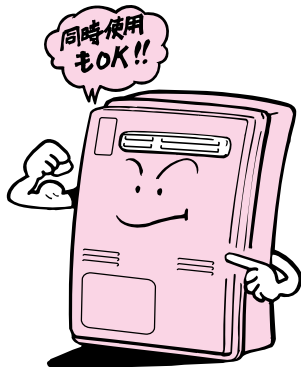
ファンコンベクタ・パネルヒータ

温水式ルームエアコン

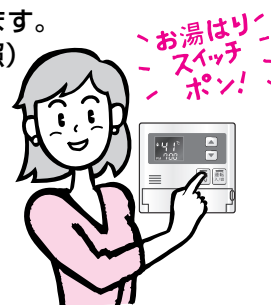
浴室乾燥暖房機

温水式衣類乾燥機（暖房機能付）

給湯も暖房もこれ一台でOKです。



お湯はりスイッチを押し、おふろの蛇口を開けます。浴槽へお湯をはり終わると自動的にお湯を止め、音声またはブザー（リモコンによって異なります）でお知らせします。（24・47ページ参照）



お湯の断続使用での湯温安定機能（Q機能）搭載により湯温の安定性を向上させました。（当社比）

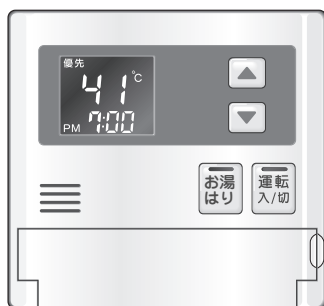


『ゆらぎのシャワー』で心と体のリフレッシュ!!（33・53ページ参照）



※ゆらぎのシャワーはお湯の温度が1/fのゆらぎで変化し、自然のリズムで体をリフレッシュさせるシャワーです。

●MC-140V ●MC-140VSD
●BC-140V ●SC-120



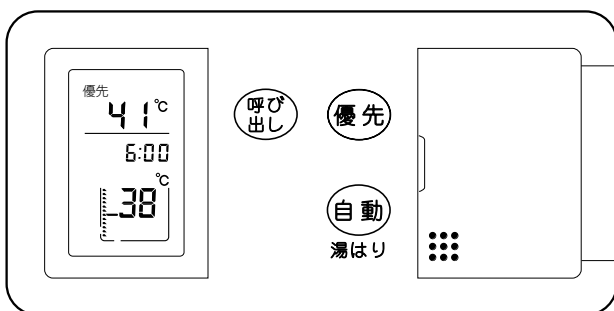
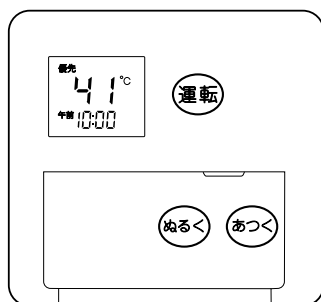
●各部のなまえとはたらき

13

① 給湯温度の調節	21
② 湯はりのオートストップ機能の使いかた	24
③ お湯が出なくなったら	27
④ 湯はり温度を調節する	28
⑤ 湯はり量を調節する	29
⑥ 浴室から人を呼びたいとき	31
⑦ 音声の音量の換えかた	32
⑧ ゆらぎのシャワーの使いかた	33
⑨ 時計の合わせかた	35
⑩ リモコン表示を節電する	36
⑪ 暖房の使いかた	37
⑫ 暖房の運転音を下げる	38
⑬ 増設リモコンの操作音を消す	39

使用
方法

●MC-70V ●MC-70VD
●BC-70V ●SC-70



●各部のなまえとはたらき

40

① シャワー・台所・洗面所などの給湯温度の調節	45
② 湯はりのオートストップの機能の使いかた	47
③ 湯はり温度と湯はり量の調節方法	49
④ お湯が出なくなったら	51
⑤ 音声の音量の換えかた	52
⑥ ゆらぎのシャワーの使いかた	53
⑦ 時計の合わせかた	55
⑧ 暖房の使いかた	56

使用
方法

安全上のご注意

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。
これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は下記の通りです。

内容の区分

表示	 危険	 警告	 注意
意味	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

上記に述べる傷害、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

傷 害： 治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などをさします。
物的損害： 家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

絵表示の意味

 一般的な危険 警告 注意	 火災注意	 一般的な禁止
 触れるな	 ぬれ手禁止	 分解禁止
 必ず行う	 電源プラグを コンセントから抜け	 必ずアース線を 接続せよ

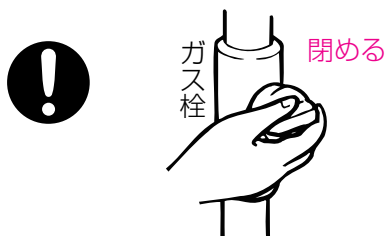
危険

ガス漏れに気付いたときの処置

①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉める。

②窓や戸を開けガスを外へ出す。

③もよりのガス事業者(供給業者)に連絡する。



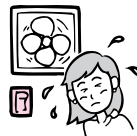
危険

ガス漏れに気付いたら下記行為は厳禁

火を使ったり電源プラグの抜き差し禁止

電気器具(換気扇など)のスイッチの「入・切」禁止

ガスのにおいのする場所での電話の使用禁止



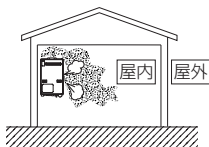
ガス漏れに気付いたときは、ガス事業者の係員による処置が終わるまで上記のことを行わないこと。炎や火花で引火して爆発事故を起こすことがあります。

屋外用機器の屋内設置禁止

機器には屋外用と屋内用があります。

※屋外用の機器を屋内や浴室に設置して使用しないでください。

不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になり大変危険です。



※屋外用・屋内用の区別は、表紙の品名の一覧表をご覧ください。

給排気筒の点検必要

屋内壁掛設置型の場合、給排気筒がはずれていたり、鳥の巣やスズで詰まっていないか、ときどき点検してください。室内に燃焼排ガスが入って一酸化炭素中毒の恐れがあります。

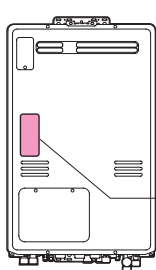


警告

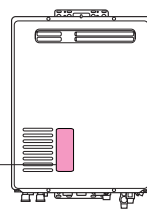
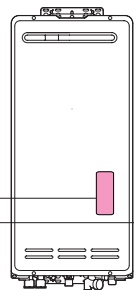
機器の銘板を確認

使用する機器が使用するガスの種類(ガスグループ)および使用する電源(AC100V・50-60Hz共用)に適合していることを機器の銘板で確認してください。表示以外のガス種および電源を使用すると不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどをしたり、機器が故障する場合があります。

※下図は銘板の一例です。



※この機器の銘板はフロントカバーのここに張ってあります



品名

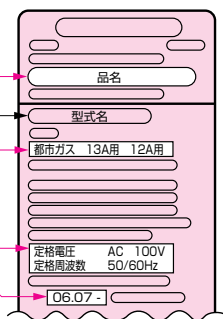
型式名

ガスの種類
(右は都市ガス
13A-12A用の例)

電源

製造年月

(右は2006年
7月生産の例)



この機器はAC100V(50-60Hz)用です。
AC100V以外の電源電圧では使用できません。



必ず行う



一般的な禁止

安全上のご注意

警告

工事は資格必要

この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です。工事は必ずお買い上げの販売店またはもよりのガス事業者に依頼してください。



機器やリモコンの分解は禁止

サービスマン以外の方は機器のフロントカバーをはずしたり、分解しないでください。また、リモコンも分解しないでください。事故や故障の原因になります。



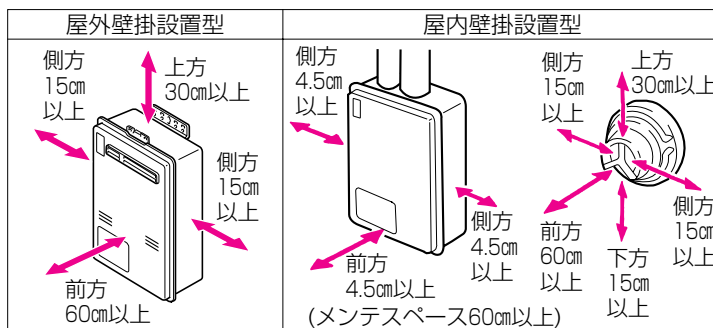
機器の改造禁止

絶対に改造は行わないでください。改造は一酸化炭素（CO）中毒のおそれがあります。また、火災の原因になります。

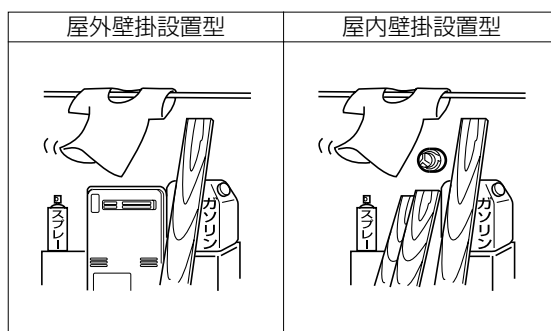


火災予防のために必ず守ること

- 機器周辺の物とは常に右図の離隔距離を確保してください。
- 機器や排気口・給排気筒トップが洗たく物などでおおわれないようにしてください。
- 機器や排気口・給排気筒トップの周囲には、紙や木材などの燃えやすい物を置かないでください。

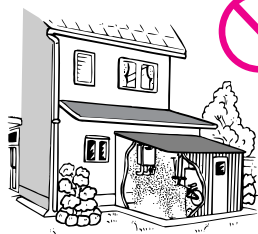


- 機器や排気口・給排気筒トップの周囲では、スプレー・ガソリン・ベンジンなどの引火性危険物を置いたり、使用したりしないでください。引火して火災の恐れがあります。
- 機器や排気口・給排気筒トップの周囲にスプレー缶・カセットこんろ用ボンベなどを置いたり、使用したりしないでください。熱でスプレー缶内の圧力が上がりスプレー缶が爆発する恐れがあります。



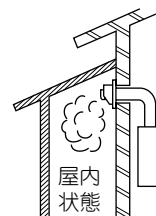
囲い設置禁止

屋外用の機器を増改築などによって屋内状態にしないでください。機器や排気口を波板やビニール・塗装時に使用した養生シートなどで囲わないでください。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災の恐れがあります。



給排気筒トップに囲いをしない

増改築などによって給排気筒トップを屋内の状態にしたり、ビニールや波板などで囲いをしないでください。一酸化炭素中毒や火災の原因となります。



お子様に対する注意

お風呂を沸かしているとき（浴槽に湯はりしているとき）にお子様を浴室で遊ばせないようにしてください。浴槽に落ちますと思わぬ事故につながる可能性があります。入浴中お子様が浴槽に潜ったりしないようにしてください。特に小さなお子様のいるご家庭では注意が必要です。



屋内用機器の屋外設置禁止

機器には屋内用と屋外用があります。

※屋内用の機器を屋外や浴室内に設置して使用しないでください。

風で炎が機器の外にあふれて火災の原因になります。また、雨水の侵入や炎が風にあおられて故障の原因になります。ただし、設置工事説明書に記載されている条件を満たしている場合は、パイプシャフト内に設置することもできます。詳しくは設置工事説明書をお読みください。



機器本体に無理な力を加えない

機器本体やガスの接続口・排気口などに乗らないでください。けがや機器の変形によるガス漏れ・不完全燃焼の恐れがあります。



ガス事故防止のために

この機器はねじ接続です。ガス接続工事はお買い上げの販売店またはもよりのガス事業者に依頼してください。

ソーラー接続禁止

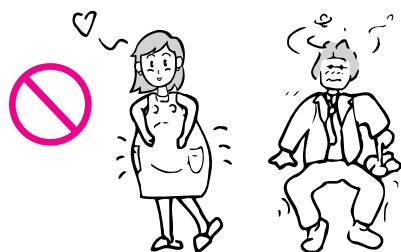
この機器は、太陽熱温水器（ソーラーシステム）とは直接接続しないでください。ご希望の温度より高い温度のお湯が出てやけどをする恐れがあります。ソーラーシステムとの接続には、別売のソーラー対応ユニットをご使用ください。



ゆらぎのシャワー使用上の注意

●次の方はゆらぎのシャワーを使用しないでください。
体調をくずすことがあります。

- ①妊娠中の方
- ②医者から入浴を禁じられている方
- ③お酒を飲んだあとや深酒をされた方
- ④高血圧の方
- ⑤体力の弱っている方
- ⑥体調の悪い方



必ず行う



分解禁止



一般的な禁止

安全上のご注意

警告

やけど防止のために必ず守ること

- お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、トイレの水を流すなど大量の水を使用して給水圧が下がったとき、あるいは万一機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出ることがあります。やけどの予防のために出始めのお湯は手や体につけないでください。また、給湯使用時は給湯栓が熱くなりますのでやけどに注意してください。
- シャワーなどお湯を使う場合、最初に熱いお湯が出ることがあります。やけど防止のため、シャワーはいきなり頭や体につけず、手のひらで湯温を十分に確認してから使用してください。
- シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しないでください。突然、熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故につながる可能性があります。
- 給水温が高い場合やお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出ることがあります。やけど防止のため、このような場合は湯量を多めにし、湯温を確認してからお使いください。
- 入浴時には浴槽のお湯を十分にかきまぜてから、必ず手で湯温を確認してから入浴してください。
- パネルヒーターの表面にはさわらないでください。やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。
- 床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間座ったり寝そべったりしないでください。低温やけどを起こす心配があります。
特に次のような方が使用する場合は、まわりの人が注意してあげることが必要です。
 - ①乳幼児・お年寄り・病人など自分の意志で体を動かさない方
 - ②疲労の激しいときやお酒や睡眠薬を飲まれた方
 - ③皮膚や皮膚感覚の弱い方



機器の異常に気付いたら

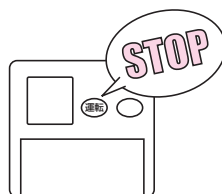
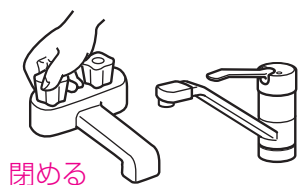
- 使用中に異常な臭気・異常音・異常な温度を感じた場合、機器が使用中で消火してしまった場合はただちに使用を中止してガス栓を閉めてください。
- 異常を感じたときは、「故障!」とお考えになる前に「故障・異常の見分け方と処置方法」(61～63ページ)に従ってください。
上記の処置をしても直らない場合は使用を中止して、お買い上げの販売店またはもよりのガス事業者にご連絡ください。
- 地震・火災などの緊急の場合は、ただちに使用を中止してガス栓・給水元栓を閉めてください。



①給湯栓をすべて閉める。

②運転スイッチを「切」にする。

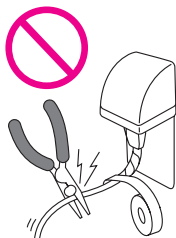
③ガス栓を閉める。



警告

電気事故防止

- 電源コードを切断して延長はしないでください。電源コードがコンセントに届く範囲としてください。感電や火災などの原因となります。



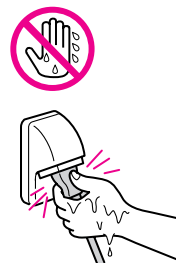
- 電源プラグは根元まで完全に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使わないでください。



- 電源プラグのほこりなどは定期的に取りってください。電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



- ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。また、雨が降り出している場合は電源プラグを抜かないでください。感電の恐れがあります。



注意

ご使用上の注意

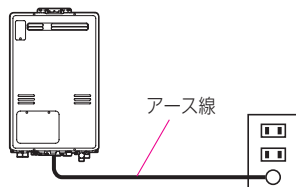
- 給湯・シャワー以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故や故障の原因になります。



- 使用中や使用直後は排気口・給排気筒トップやその周辺は高温になっています。やけど防止のため、絶対に手を触れないでください。



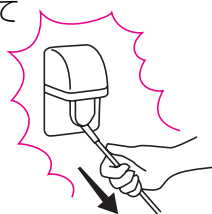
- この機器はアースが必要です。アースされていることを確認してください。



- 排気口や給排気筒トップに指や棒を入れないでください。故障やけがの原因になります。



- 電源コードを引っばって電源プラグを抜かないでください。電源コードを引っばると破損して感電や火災の原因になります。



安全上のご注意

△お願い

リモコンの取り扱いについて

- リモコンはお子様がいたずらしないように注意してください。思わぬ事故や故障の原因になります。
- 浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。また、台所・増設リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因になります。
- リモコンのお手入れの際には、台所用中性洗剤(食器・野菜洗い用)以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。
- リモコンは分解したり乱暴に扱わないでください。故障の原因になります。



機器の設置状態の確認

- 機器の設置にあたって次の項目をチェックしてください。

- ① 機器は傾いて設置されていませんか？
- ② 冷・暖房機や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は避けてありますか？ 正常な燃焼の妨げになることがあります。
- ③ 棚の下など落下物の危険はありませんか？
- ④ メンテナンスができない場所に設置されていませんか？ メンテナンスをお断りすることがあります。
- ⑤ 近隣の家が騒音(燃焼音・燃焼用送風機・ポンプ回転音など)で迷惑にならない場所に設置してありますか？
- ⑥ 排気口や給排気筒トップへの積雪や、屋根から落ちた雪で排気口や給排気筒トップが閉塞されることはありませんか？ 不完全燃焼の原因になります。

以上の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店または施工店に連絡し、設置場所を変更してください。

- 増改築によって、燃焼排ガスが直接建物の外壁・窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに当たらないようにしてください。
- 植物やペットなど、燃焼排ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものは排気口・排気筒トップの周囲に置かないでください。
- 温泉水や地下水や井戸水は、水質によっては機器の配管内部に異物が付着し、故障することがあります。その場合は、保証期間内でも修理は有料となります。
- この機器は一般家庭用です。業務用として多頻度・長時間のご使用は、機器の寿命を著しく縮めることになりますので承知おきください。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。
- 事故防止のため、この機器専用の付属品・別売品以外は使用しないでください。
- 屋内壁掛設置型の設置・移動および付帯工事は、法律(特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律第6条の規定による表示)に基づいて行い、工事完了後機器本体と給排気筒に右のような法定のステッカー(表示ラベル)を張ることになっていますので確認してください。

もし右記のステッカーが張られていない場合は、施工店に確認してください。設置工事の不備による事故・故障は保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律第6条の規定による表示	
工事業業者の氏名又は名称及び連絡先	TEL
監督者の氏名	
資格証の番号	
施工内容及び施工年月日	年 月 日

- この機器は海拔1,000mまで使用できます。1,000m以上で使用すると、点火不良などの不具合が発生することがあります。

△お願い

ご使用上の注意

- お手入れの際、長期間使用しない場合、および凍結防止のため水抜きを行うとき以外は電源プラグを抜かないでください。
- 運転スイッチを切った状態で、給湯栓を開けて水を出したり、シャワーを浴びないでください。機器内通水部分の結露により、機器の寿命が短くなります。
- 断水時には運転を停止して給湯栓を閉めてください。給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。また断水が復帰した後、使い始めのお湯は飲用や調理用などには用いないでください。飲用や調理用に適さない水が給水配管内にとどまることがあります。給湯栓から十分水を流してから使用してください。
- 塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤・消臭剤または塩などが、機器やガス管などにかかった場合はすぐに十分な水洗いをしてください。思わぬ事故や故障の原因となります。
- 硫黄・酸・アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は、熱交換器などが腐食する原因となる場合がありますので入浴剤などのご注意文を十分で参照ください。
- 機器や配管内に長時間たまっていた水は、飲用や調理用には用いないでください。朝一番などのように長時間使わなかった後、お使い始めのまだぬるいお湯(洗面器一杯程度)は念のため雑用水としてお使いいただき、その後飲用水・調理用水としてお使いください。
- 給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青くみえることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗い、すすぎをよくすることにより、発色しにくくなります。

雷が発生したときの注意

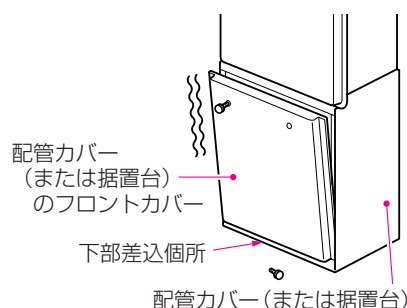
- 雷が発生しはじめたらすみやかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください(またはブレーカーを落とす)。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。また、感電の恐れがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。
- 雷が遠ざかったことを確かめてから、電源プラグが濡れていないことを確認してコンセントにしっかりと差し込み、時刻・温度などの再設定をしてください。



ぬれた手で
さわらないこと

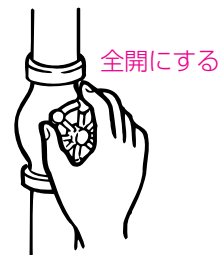
配管カバー・据置台について

- 配管カバーや据置台を使用している場合、そのフロントカバーが確実に固定されていることを確認してください。また、定期的な点検してください。
化粧ビスがゆるんだりはずれていたり、下部差込個所がはずれていたりするとフロントカバーがはずれて思わぬ事故の原因となります。配管カバーや据置台のフロントカバーの固定については、64ページの「配管カバー・据置台のフロントカバーについて」をご覧ください。



はじめてお使いのときは、まず

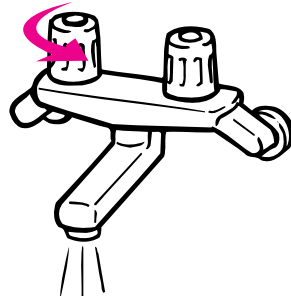
1 給水元栓を全開にします。



機器の下部

2 お湯の蛇口を開け、水が出ることを確認してから閉めます。

(すべてのお湯の蛇口について)



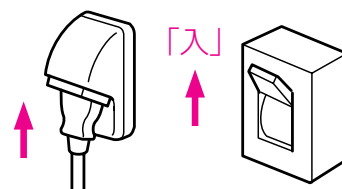
お湯の使用場所

3 電源プラグをコンセントに差し込みます。
(分電盤の専用スイッチを「入」にしてください)



注意

ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。
感電の恐れがあります。



機器付近の壁・分電盤

4 ガス栓を全開にします。



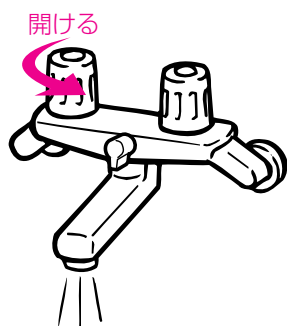
機器の下部

リモコンなしの場合

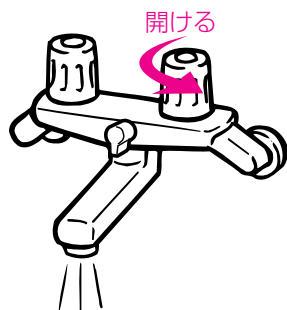
⚠ 警告

- 給湯器からは常にあついお湯が出ます。必ず混合水栓をご使用ください。
- 高温でお湯を使用した直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。

1 お湯の蛇口を開けばお湯が出ます。



2 水の蛇口を開いて水を混ぜ、適温にしてお使いください。



- お湯を使っている途中で停電した場合は、一旦お湯の蛇口を閉めてから通電再開後に再びお湯の蛇口を開けてください。

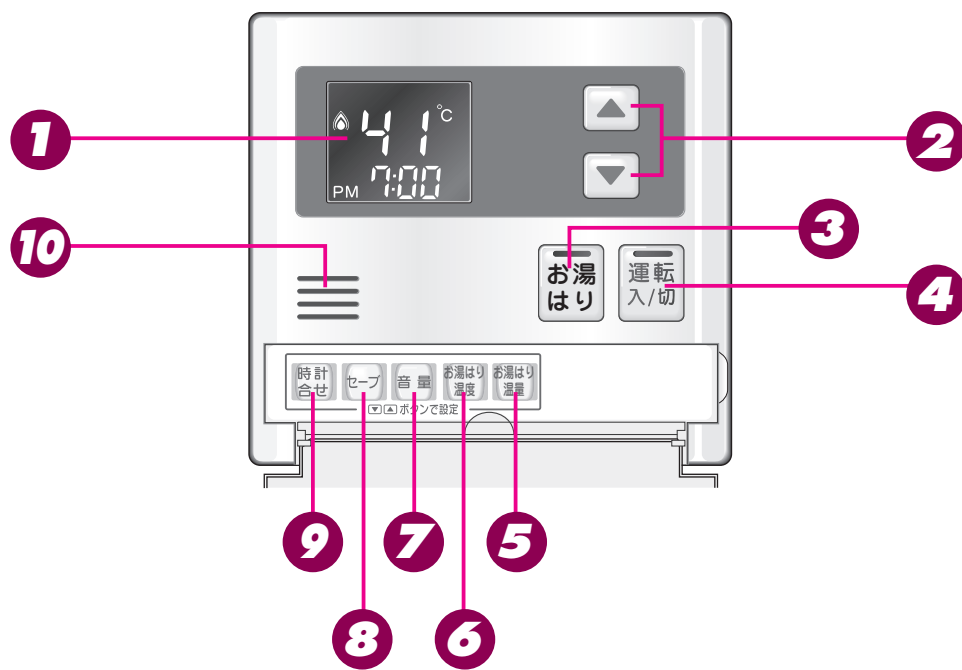
■ 太陽熱温水器接続時のご注意

- リモコンがある場合は、太陽熱温水器と直接接続できません。
- 太陽熱温水器と接続すると、機器への給水温度が高くなり、湯温が設定温度に調節できない場合や高温になる場合がありますのでご注意ください。
 - ・ 混合水栓で湯温を調節してお使いください。
 - ・ 給水温度が高いと機器が点火しない場合があります。

各部のなまえとはたらき (台)

台所リモコン(スイッチ) (別売品 MC-140V)

- 台所に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。



- | | |
|--|--|
| 1 表示画面
お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。 | 6 お湯はり温度スイッチ
お風呂への湯はり温度を変えるときに使います。
(28ページ参照) |
| 2 給湯温度スイッチ
給湯温度を変えるときに押します。
また、その他の設定を変えるときにも使います。 | 7 音量スイッチ
音声の大きさ(音量)を変えるときに使います。
(32ページ参照) |
| 3 お湯はりスイッチ／ランプ(赤)
お風呂に湯はりをするときに押します。
(24ページ参照) | 8 セーブスイッチ
画面表示の節電設定を変えるときに使います。
(36ページ参照) |
| 4 運転スイッチ／ランプ(黄緑)
お湯を使うときやお風呂に湯はりをするときに「入」
(表示画面・運転ランプ点灯)にします。 | 9 時計合せスイッチ
リモコンの時計を合わせるときに使います。
(35ページ参照) |
| 5 お湯はり湯量スイッチ
お風呂への湯はり量を変えるときに使います。
(29ページ参照) | 10 スピーカー
ここから音声が出ます。 |

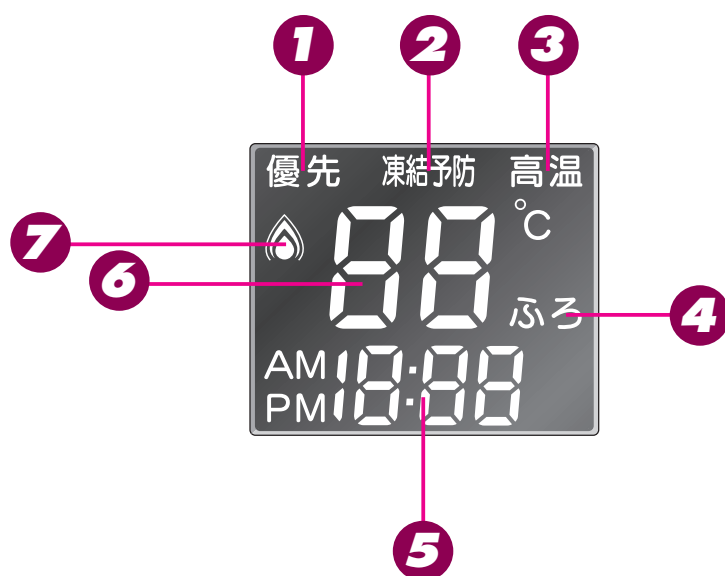
お願い

- スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が届かなくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。
- スwitchの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。

所リモコン)

台所リモコン(表示画面)

- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。
点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



① 優先表示(オレンジ)

この表示が点灯中は給湯温度が変えられます。

② 凍結予防表示

機器が自動的に凍結予防運転を行っているときに点灯します。

③ 高温表示(赤)

給湯温度が60℃に設定されているとき点灯します。

④ ふろ表示(オレンジ)

お風呂への湯はり温度を表示しているときに点灯します。

⑤ 時刻・ふろ湯量表示

現在時刻や予約時刻を表示します。

お風呂への湯はり量を設定しているときは、設定湯量を表示します。

故障表示

機器や使用方法に不具合があったときに点滅します。(63ページ参照)

⑥ 給湯・ふろ温度表示(単位℃を含む)

給湯温度のめやすを表示します。

ふろ表示点灯中は、お風呂への湯はり温度を表示します。

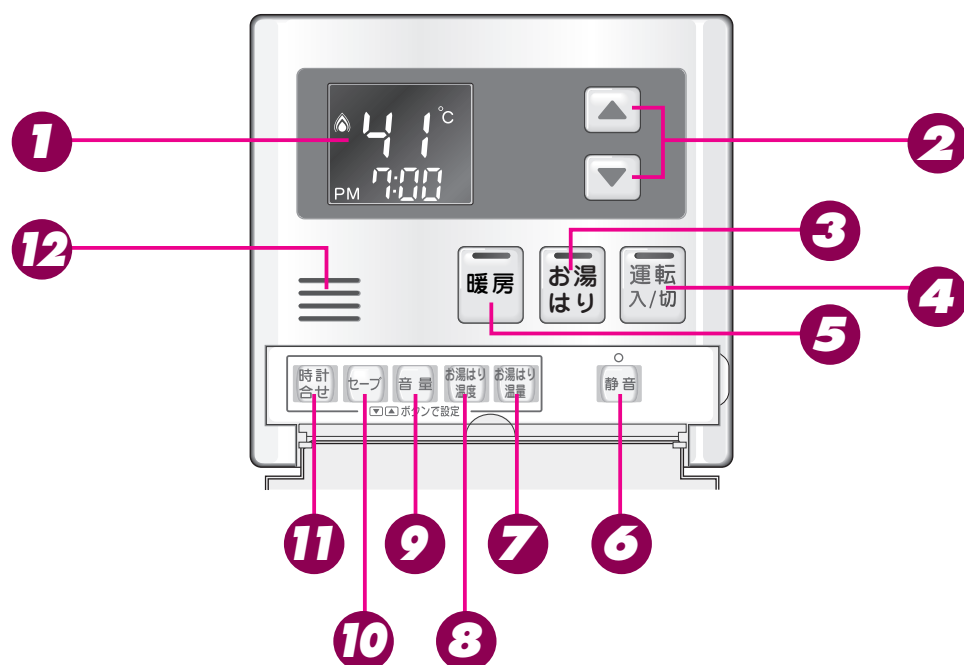
⑦ 燃焼表示(赤)

機器が燃焼しているときに点灯します。

各部のなまえとはたらき（台所リモコ

台所リモコン(スイッチ) (別売品 MC-140VSD)

- 台所に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。表示画面については14ページをご覧ください。



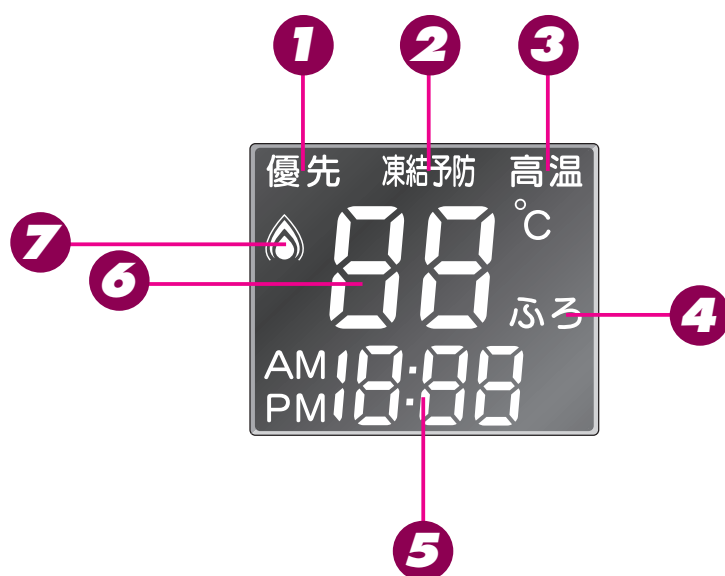
- 1 表示画面**
お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。
- 2 給湯温度スイッチ**
給湯温度を変えるときに押します。
また、その他の設定を変えるときにも使います。
- 3 お湯はりスイッチ／ランプ(赤)**
お風呂に湯はりをするときに押します。
(24ページ参照)
- 4 運転スイッチ／ランプ(黄緑)**
お湯を使うときやお風呂に湯はりをするとき「入」(表示画面・運転ランプ点灯)にします。
- 5 暖房スイッチ／ランプ(赤)**
暖房をするときに押します。(37ページ参照)
- 6 静音スイッチ／ランプ(黄緑)**
暖房運転を静音に設定するときに押します。
(38ページ参照)
- 7 お湯はり湯量スイッチ**
お風呂への湯はり量を変えるときに使います。
(29ページ参照)
- 8 お湯はり温度スイッチ**
お風呂への湯はり温度を変えるときに使います。
(28ページ参照)
- 9 音量スイッチ**
音声の大きさ(音量)を変えるときに使います。
(32ページ参照)
- 10 セーブスイッチ**
画面表示の節電設定を変えるときに使います。
(36ページ参照)
- 11 時計合せスイッチ**
リモコンの時計を合わせるときに使います。
(35ページ参照)
- 12 スピーカー**
ここから音声が出ます。

お願い

- スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聴こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。
- スwitchの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。

台所リモコン(表示画面)

- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。
点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



① 優先表示(オレンジ)

この表示が点灯中は給湯温度が変えられます。

② 凍結予防表示

機器が自動的に凍結予防運転を行っているときに点灯します。

③ 高温表示(赤)

給湯温度が60℃に設定されているとき点灯します。

④ ふろ表示(オレンジ)

おふろへの湯はり温度を表示しているときに点灯します。

⑤ 時刻・ふろ湯量表示

現在時刻や予約時刻を表示します。

おふろへの湯はり量を設定しているときは、設定湯量を表示します。

故障表示

機器や使用方法に不具合があったときに点滅します。(63ページ参照)

⑥ 給湯・ふろ温度表示(単位℃を含む)

給湯温度のめやすを表示します。

ふろ表示点灯中は、おふろへの湯はり温度を表示します。

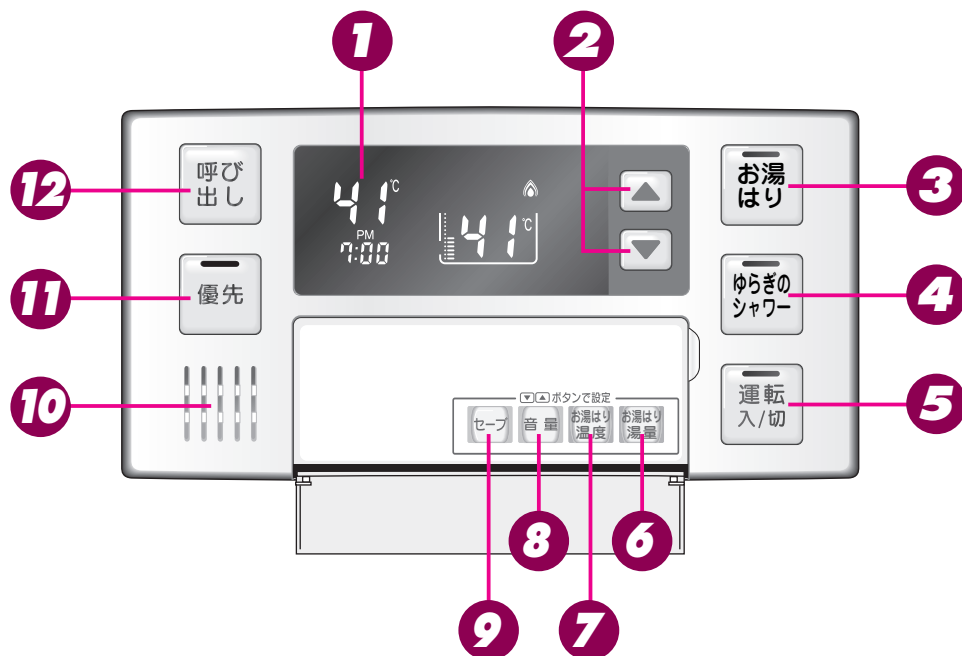
⑦ 燃焼表示(赤)

機器が燃焼しているときに点灯します。

各部のなまえとはたらき（浴室リモコ

浴室リモコン(スイッチ) (別売品 BC-140V)

- 浴室に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。また、呼び出しスイッチを押すと台所リモコン・増設リモコンのブザーが鳴り、台所などにいる人を呼び出すこともできます。



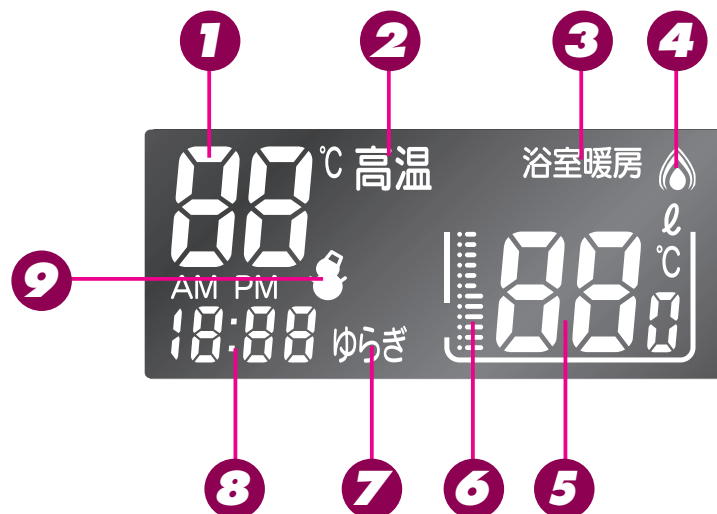
- 1 表示画面**
お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。
- 2 給湯温度スイッチ**
給湯温度を変えるときに押します。
また、その他の設定を変えるときにも使います。
- 3 お湯はりスイッチ／ランプ(赤)**
お風呂に湯はりをするときに押します。
(24ページ参照)
- 4 ゆらぎのシャワースイッチ／ランプ(黄緑)**
ゆらぎのシャワーを使うときに押します。
(33ページ参照)
- 5 運転スイッチ／ランプ(黄緑)**
お湯を使うときやお風呂に湯はりをするときは「入」(表示画面・運転ランプ点灯)にします。
- 6 お湯はり湯量スイッチ**
お風呂への湯はり量を変えるときに使います。
(29ページ参照)
- 7 お湯はり温度スイッチ**
お風呂への湯はり温度を変えるときに使います。
(28ページ参照)
- 8 音量スイッチ**
音声の大きさ(音量)を変えるときに使います。
(32ページ参照)
- 9 セーブスイッチ**
画面表示の節電設定を変えるときに使います。
(36ページ参照)
- 10 スピーカー**
ここから音声が出ます。
- 11 優先スイッチ／ランプ(オレンジ)**
※台所リモコンまたは増設リモコン設置時のみ
給湯温度の優先権を切り替えるときに押します。
(23ページ参照)
- 12 呼び出しスイッチ**
※台所リモコンまたは増設リモコン設置時のみ
押すと台所リモコン・増設リモコンのブザーが鳴ります。(このスイッチにランプはありません)
(31ページ参照)

お願い

- スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が届かなくなります。スピーカー部には水がかからないようご注意ください。
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。

浴室リモコン(表示画面)

- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。
点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



1 給湯温度表示(単位°Cを含む)

給湯温度のめやすを表示します。

2 高温表示(赤)

給湯温度が60°Cに設定されているとき点灯します。

3 浴室暖房表示

※対応浴室暖房乾燥機接続時のみ表示

浴室暖房運転中に点灯します。

4 燃焼表示(赤)

機器が燃焼しているときに点灯します。

5 湯はり温度表示(単位°Cを含む)

おふろへの湯はり温度のめやすを表示します。

湯はり湯量表示(単位ℓを含む)

湯はり量設定時は湯はり温度表示が湯はり湯量表示に変わります。

6 水位表示

おふろへの湯はり量のめやすを表示します。
実際の浴槽での水位とは一致しません。

7 ゆらぎ表示

この表示が点灯中はゆらぎのシャワーが使用できません。

8 時刻表示

現在時刻を表示します。(台所リモコン設置時のみ)

故障表示

機器や使用方法に不具合があったときに点滅します。(63ページ参照)

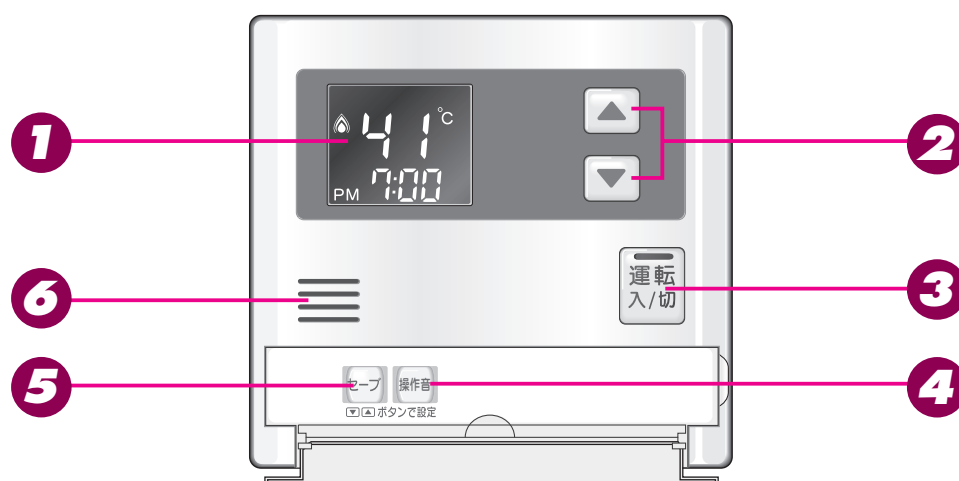
9 凍結予防表示

機器が自動的に凍結予防運転を行っているときに点灯します。

各部のなまえとはたらき（増設リモコ

増設リモコン(スイッチ) (別売品 SC-120)

- 洗面所などにこのリモコンを取り付ければ、手もとで給湯温度を変えることができます。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音でお知らせします。



1 表示画面

お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。

2 給湯温度スイッチ

給湯温度を変えるときに押します。

また、その他の設定を変えるときにも使います。

3 運転スイッチ／ランプ(黄緑)

お湯を使うときは「入」(表示画面・運転ランプ点灯)にします。

4 操作音スイッチ

操作音を消すときに使います。(39ページ参照)

5 セーブスイッチ

画面表示の節電設定を変えるときに使います。(36ページ参照)

6 スピーカー

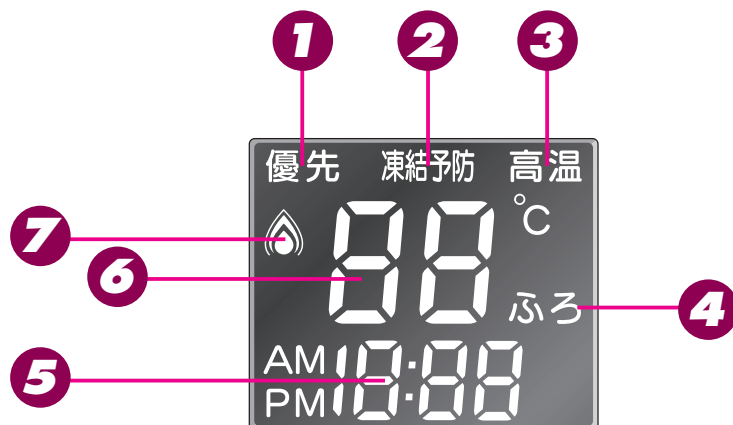
ここから音声が出ます。

お願い

- スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聴こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。
- スwitchの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。

増設リモコン(表示画面)

- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。
点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



① 優先表示 (オレンジ)

この表示が点灯中は給湯温度が変更されます。

② 凍結予防表示

機器が自動的に凍結予防運転を行っているときに点灯します。

③ 高温表示 (赤)

給湯温度が60℃に設定されているとき点灯します。

④ ふろ表示 (オレンジ)

お風呂への湯はり温度を表示しているときに点灯します。

⑤ 時刻表示

現在時刻を表示します。

故障表示

機器や使用方法に不具合があったときに点滅します。(63ページ参照)

⑥ 給湯・ふろ温度表示 (単位℃を含む)

給湯温度のめやすを表示します。
ふろ表示点灯中は、お風呂への湯はり温度を表示します。

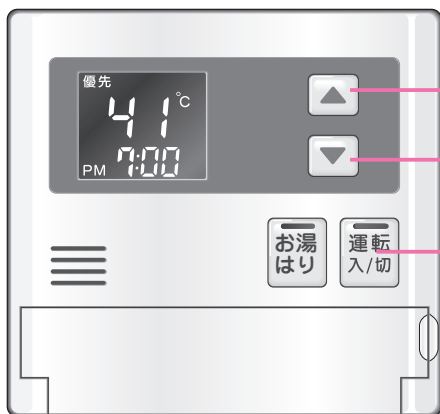
⑦ 燃焼表示 (赤)

機器が燃焼しているときに点灯します。

使用方法① 給湯温度の調節

●どのリモコンでも操作できます。

台所・増設リモコン



浴室リモコン



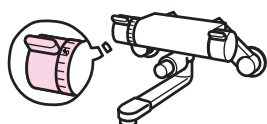
1 **運転入/切** を「入」にし、優先表示または優先ランプが点灯していることを確認する。

※点灯しないときは23ページをご覧ください。

2 **▼** または **▲** を押して、給湯温度を設定する。

- **▲** を押すと、ブザーと共に『給湯温度を〇〇℃に設定しました』とお知らせします。
- **▼** を押すと、ブザーと共に『給湯温度を〇〇℃に設定しました』とお知らせします。
- **▲** を押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを1回ずつ押してください。
- **▼** を押し続けると、連続で表示が変わります。
- 増設リモコンはピッと操作音が鳴るだけで、音声は出ません。

※サーモスタット式水栓をご使用の場合、水栓によってはハンドルの設定よりぬるいお湯が出る場合があります。このような場合は、リモコンの設定温度をご希望の温度(ハンドルの温度)より5～10℃高めにしてください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。



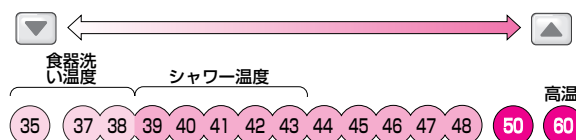
サーモスタット式水栓の例

画面表示／補足



台所・増設リモコン 浴室リモコン

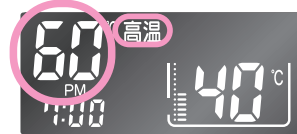
優先表示



台所・増設リモコン



浴室リモコン



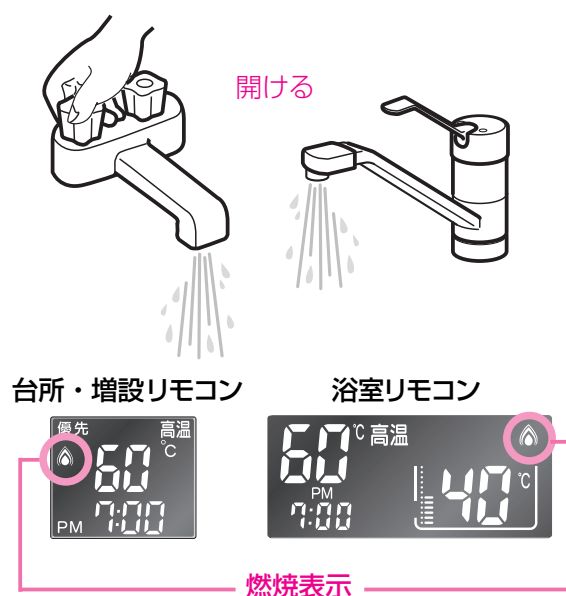
- ※調節できる温度は35℃～60℃の15段階です。
1回スイッチを押すごとに1段階ずつ変わります。
上図は60℃に設定した場合ですが、実際の温度は季節や配管の長さによって異なります。およそのめやすとお考えください。
- ※低い給湯温度に設定した場合、給水温度の高い条件では設定温度よりも熱いお湯が出ることもありますが異常ではありません。
- ※給湯設定温度を60℃にセットすると『あついお湯が出ます』『給湯温度を60℃に設定しました』とお知らせし、表示画面に「高温」を表示して注意を促します。
- ※優先権のあるリモコンでのみ設定できます。
(23ページ参照)

- お湯の蛇口を開くとお湯が出ます。
- ※お湯を使っている間は、表示画面に右下図のような燃焼表示をします。
- ※湯量を絞りすぎる（毎分約2リットル以下にする）とバーナの火が消えます。

お知らせ

- ・給水温が高い場合やお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出ることがあります。やけど防止のため、このような場合は湯量を多めにし、湯温を確認してからお使いください。
- ・お買い上げの際には、お湯の温度を42℃に設定してあります。
- ・湯量が給湯能力以上の場合は、リモコンの給湯温度表示よりもぬるいお湯が出ることがありますので、湯量を絞ってお使いください。
- ・お風呂へ湯はり中は、リモコンの表示とは異なる風呂温度のお湯が出ます。
- ・リモコンの運転スイッチ「入」「切」やお湯の蛇口の開閉時または給湯使用後しばらくすると、モーターが動く音がすることがありますが、これは再使用時の点火をより早くし、お湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音で異常ではありません。
- ・停電復帰時は運転スイッチが入っていない状態になり、その後運転スイッチを入れたリモコンに優先が移ります。このとき、それぞれのリモコンの温度設定は停電前と同じ設定です。

画面表示／補足



⚠ 警告

- 高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- お風呂（特にシャワー）の使用中は絶対にリモコンの運転スイッチを「切」にしないでください。お湯が急に水になります。
- やけど防止のため、お風呂（特にシャワー）の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの温度もこの給湯温度スイッチで決まります。

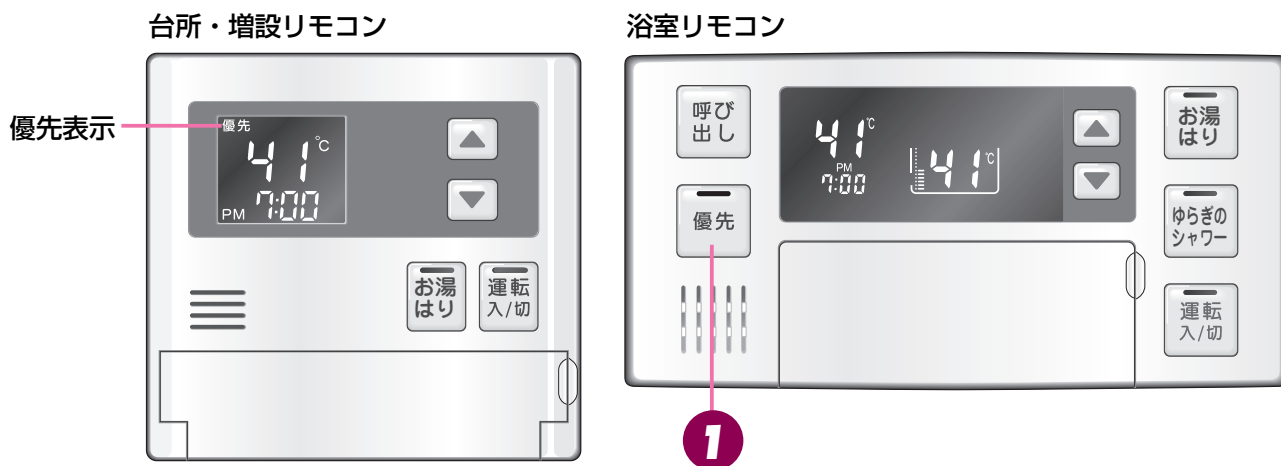
※リモコンの運転スイッチが「切」の状態でお湯を使用する場合、混合水栓は必ず「水」の位置で使用してください。「湯」の位置で水を流すと、機器内が結露して点火不良や故障の原因になります。

使用方法① 給湯温度の調節

■優先スイッチの使いかた

浴室と給湯配管先には、同じ温度のお湯を供給します。(1つの機器に接続されているすべてのリモコンで、常に同一の給湯温度を表示します)

お湯を使用中に他の人が給湯温度を変えると、お湯の温度が変わり、やけどをすることがあります。このような事故を防止するため、どちらか一方の(優先権のある)リモコンでしか温度を変えられないようになっています。(リモコンを2台以上設置の場合)



画面表示／補足

1 浴室リモコンの「優先」を押す。

- 音声で『給湯温度が変更できます』とお知らせして「優先」のランプ(オレンジ)が点灯し、給湯温度を変更できる優先権を持つことができます。
- 「優先」を1回押すごとに、優先権が以下のように交互に切り替わります。
「浴室リモコン」 ↔ 「台所・増設リモコン」

● 優先権の表示

浴室リモコンが優先：

「優先」ランプ(オレンジ)が点灯します。

台所・増設リモコンが優先：

表示画面に「優先」が点灯します。

- 台所リモコンで給湯温度の変更ができないときは、「運転入/切」をいったん「切」にし、再度「入」にして、表示画面に「優先」の表示を点灯させます。

⚠ 警告

- やけど防止のため、お風呂(特にシャワー)の使用中は優先権を切り替えしないでください。

浴室リモコン



台所・増設リモコン



- ・ 台所・増設リモコンと浴室リモコンは、それぞれが優先権を持っていたときに設定した給湯温度を記憶しています。優先権が切り替わると、優先権を持つリモコンの記憶していた温度が給湯温度になります。
- ・ 優先権を持っていないリモコンで、▼または▲を押して、給湯温度を変更しようとする、と、『給湯温度は変更できません』とお知らせします。(増設リモコンは音声なし)
- ・ 浴室リモコン1台設置の場合、優先ランプは点灯したままになります。
- ・ 運転「切」の状態から、「入」にしたときは、「優先入/切」が押された側のリモコンが優先権を持ちます。
- ・ 給湯温度の変更以外は、どちらのリモコンでも優先権に関係なく設定・使用ができます。

使用方法② 湯はりのオートストップ機能の使いかた

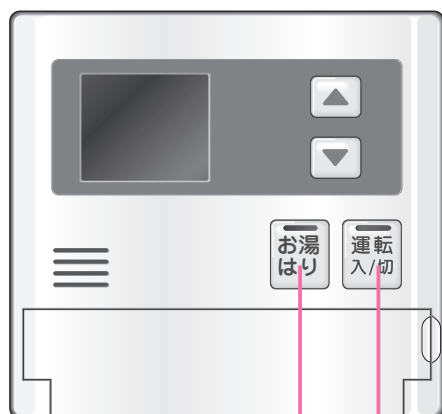
●台所リモコンMC-140V・MC-140VSDまたは浴室リモコンBC-140Vで操作します。(他のリモコンにはこの機能がありません)

お知らせ

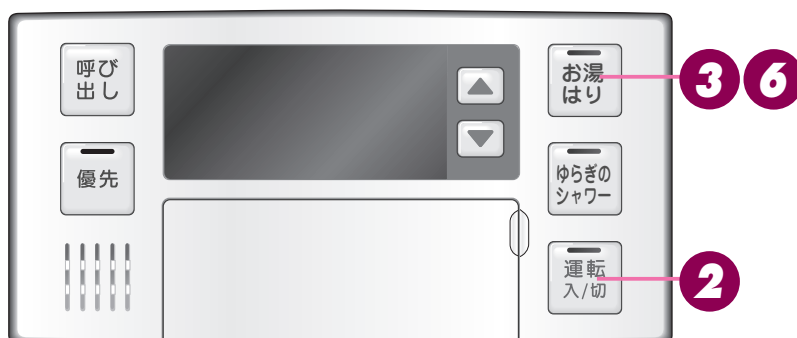
浴槽に湯はりする前に

- ・サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、水栓の設定温度を最も高温にしておいてください。
- ・サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、水栓の構造上完全に水が止まらないことがありますのでご注意ください。詳しくは26ページをご覧ください。

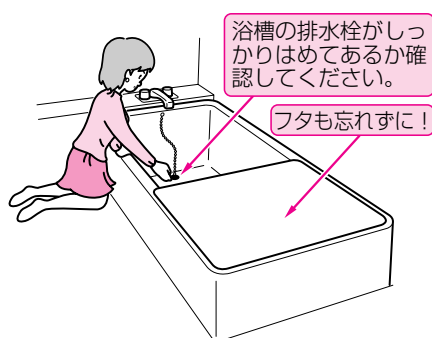
台所リモコン



浴室リモコン



1 浴槽に排水栓とフタをする。



2 運転スイッチのランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。

- ・点灯していない場合は、運転スイッチを押します。



お知らせ

- ・湯はり温度や湯はり湯量の調節方法は、28～31 ページをご覧ください。

画面表示／補足

使用方法② 湯はりのオートストップ

画面表示／補足

3 お湯はりスイッチを押す。

- 「浴槽へお湯を入れる準備ができました。ふろのお湯の蛇口を開いてください。」とお知らせしてお湯はりスイッチのランプ（赤）が点灯します。

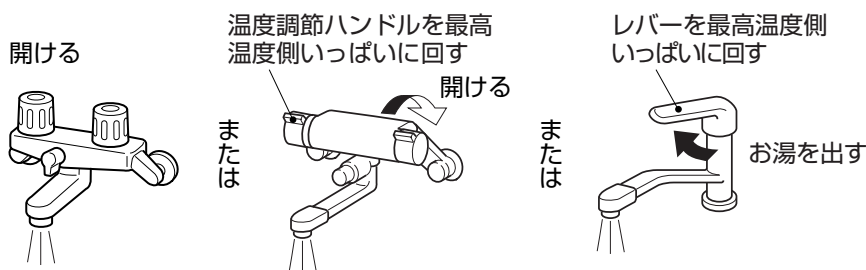
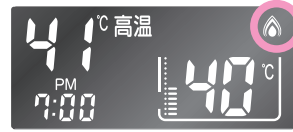


4 お湯の蛇口を開ける。

- 湯はりが始まり、表示画面には右図の表示が出ます。

台所・増設リモコン

浴室リモコン



お知らせ

- 湯はりを途中で止めたいときは、設定湯量の半分以下で止める場合は、お湯の蛇口を閉めてからお湯はりスイッチを押して「切」にします。設定湯量が半分以上で止める場合は、お湯の蛇口を閉めればお湯はりスイッチは自動的に「切」になります。

5 湯はり終了のお知らせブザー（もしくは音声）が鳴ったら、お湯の蛇口を閉める。

- 「お湯はりが終わりました。ふろの蛇口を閉めてから、お湯はりスイッチを押してください。」とお知らせして、お湯はりスイッチのランプ（赤）が点滅します。



台所・増設リモコン



機能の使いかた

画面表示／補足

6

お湯はりスイッチを押す。

- お湯はりスイッチのランプ（赤）が消灯します。



お願い

- サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、おふろの湯はりが終わったら水栓の設定温度を必ずやけどの恐れがない温度に戻しておいてください。

お知らせ

- 「混合水栓」をお使いの場合は、その機構により冷水が少量出たままになることがあります。必ず開閉ハンドルを閉めてください。詳しくは下の解説をご覧ください。
- お湯の蛇口を閉め忘れると、あとでお湯が使用できなくなりますのでご注意ください。詳しくは27ページをご覧ください。
- 湯はり運転中に他の蛇口でお湯を使用すると、浴槽へのお湯はり量が設定湯量より少なくなります。

お願い

- 湯はり運転中に停電があった場合は、湯はりの蛇口から水が出続けます。
- 停電に気が付いたら、一旦湯はりの蛇口を閉めてください。
- 停電中そのままにしておくと、停電復帰後に水は止まりますが、リモコンの表示画面に故障表示が点滅します。この場合は湯はりの蛇口を閉めてから、リモコンの運転スイッチを「入」にしてください。

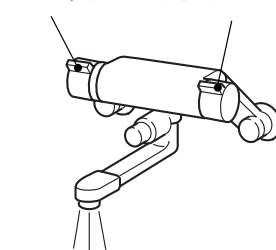
? 解説

混合水栓をご使用の場合

- 混合水栓での温度設定が低かったり、また冷水側が開いていた場合には、冷水が回りこんで、リモコンで設定した湯はり温度よりもぬるいお湯がでたり、湯はり量が設定より多くなることがあります。
- サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、湯はりが終了して機器が自動的にお湯を止めた後も、冷水が少量、出たままになることがあります。これは異常ではありませんが、そのまま放置するとお湯の温度がぬるくなったり浴槽からお湯があふれることがあります。湯はり終了のお知らせブザー（もしくは音声）が鳴りましたらすぐに混合水栓の開閉ハンドルを閉めてください。

温度調整
ハンドル

開閉ハンドル



※イラストは温度調整機能付き混合水栓の一例です。

温度調整・開閉レバー



※イラストはワンレバー式の温度調整機能付き混合水栓の一例です

使用方法③ お湯が出なくなったら

お知らせ

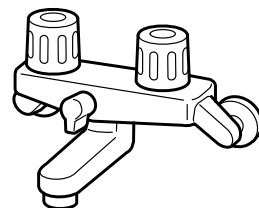
- お湯はりスイッチを使って湯はり操作すると湯はりは自動的に終了しますが、お湯の蛇口を閉め忘れるとお湯が使えなくなります。
どこかのお湯の蛇口を開いてもお湯が出てこない場合は、必ず下記の手順に従って湯はり運転を解除してください。

画面表示／補足

1 一旦すべてのお湯の蛇口を閉める。

- 浴槽だけでなくその他の場所も開いたままになっていないかご確認ください。

閉める



2 お湯はりスイッチを押す。

- お湯はりスイッチのランプ（赤）が消灯します。



- これで再びお湯が使えるようになります。

この機器は使用状況によってさまざまな音声でお知らせします。下記はその一例ですが、これ以外の音声が出た場合もその指示に従って操作してください

こんな音声が出るのはどんなとき？

「蛇口が開いていませんか？ 一度すべての蛇口を閉めてください。」

すべての蛇口を閉めずに点滅中のお湯はり（または運転）スイッチを押すと、お湯はり（または運転）スイッチは消灯しますが約1分間少量のお湯（または水）を流しながらこの音声が出ます。すべての蛇口を閉めてください。

「お湯が使用できません。すべての蛇口を閉めてからお湯はりスイッチを押してください。」

上記の状態で約1分間少量のお湯が出ている間に蛇口が閉められなかった場合や、湯はり運転中にお湯はりスイッチを押してしまった場合、この音声が出て機器が自動的に止水します。お湯はりスイッチは点滅したままになりますので、必ずすべての蛇口を閉めてからお湯はりスイッチを「切」にしてください。

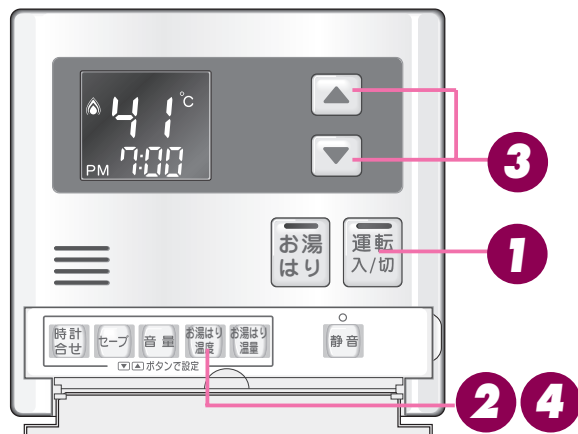
「すべての蛇口を閉めてから運転スイッチを押してください。」

湯はり運転中に運転スイッチを押して「切」にしたまま約1分以上蛇口を閉め忘れていませんか？ 音声に従い、すべての蛇口を閉めてから運転スイッチを押してください。

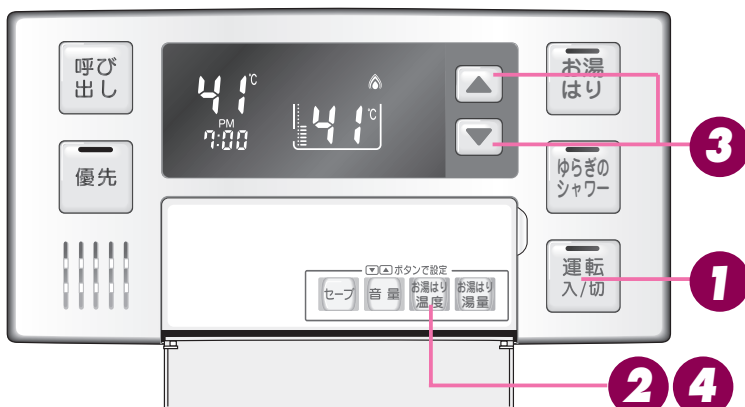
使用方法④ 湯はり温度を調節する

●台所リモコンMC-140V・MC-140VSDまたは浴室リモコンBC-140Vで操作します。(他のリモコンにはこの機能はありません)。

台所・増設リモコン



浴室リモコン



1 運転スイッチのランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、運転スイッチを押します。

2 リモコンのフタを開け、お湯はり温度スイッチを押す。

台所リモコンの場合：

- 表示画面にふろの文字が点灯し、給湯温度表示から湯はり温度表示にかわります。

浴室リモコンの場合：

- 表示画面が右図の表示になります。

※工場出荷時は42℃に設定されています。

3 給湯温度スイッチ（▼ ▲）を押して、ふろ温度を設定する。

- ▲または▼を押すと、『お湯はり温度を〇〇℃に設定しました』とお知らせします。
- ▼または▲を押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたときはスイッチを1回ずつ押してください。

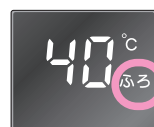
4 お湯はり温度スイッチを押す。

- 設定が完了します。

画面表示／補足



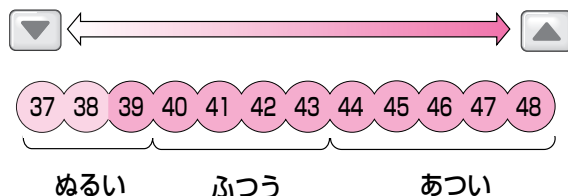
台所リモコン



浴室リモコン



※温度表示はめやすです。



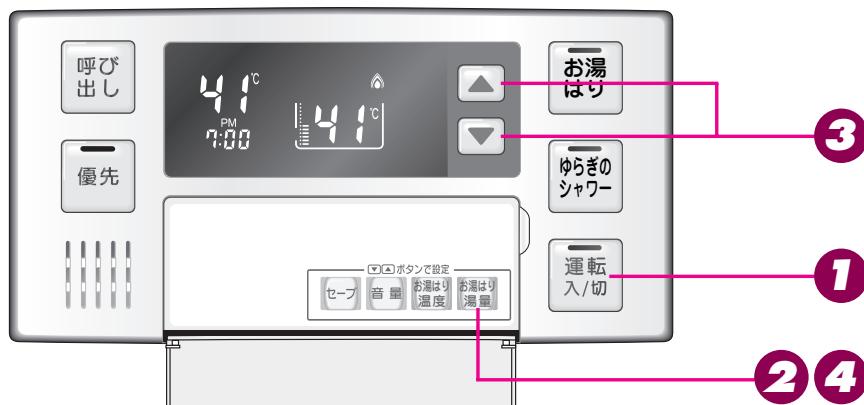
※台所リモコンはふろの文字が消灯し、給湯温度表示にかわります。

※お湯はり温度スイッチを押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

使用方法⑤ 湯はり量を調節する

●台所リモコンMC-140V・MC-140VSDまたは浴室リモコンBC-140Vで操作します。(他のリモコンにはこの機能がありません)

浴室リモコン



1 運転スイッチのランプ(黄緑)が点灯していることを確認する

●点灯していない場合は、運転スイッチを 押します。

画面表示／補足



2 リモコンのフタを開け、お湯はり湯量スイッチを押す。

●右の画面が表示されます。
画面の数字は次頁の表の湯量です。



台所リモコン

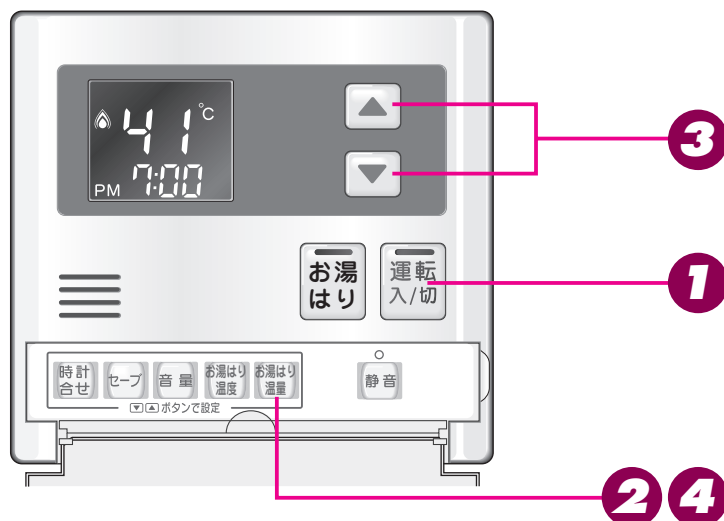


浴室リモコン



- ・湯はり量とは、浴槽に湯はりするお湯のめやすの量をいいます。
- ・はじめて電源を「入」にしたとき、普通浴槽では200 リットルになっています。このときの水位表示は下から6番目で表示されます。

台所リモコン



3 給湯温度スイッチ (▲ ▼) を押して、湯はり量を変更する。

- ▲ 水位表示が1目盛ずつ上がり、湯量も上がります。
- ▼ 水位表示が1目盛ずつ下がり、湯量も下がります。

自動湯はりタイプの水位のめやす			
	水位表示 (下から)	湯量 (リットル)	
		普通浴槽 設定	大浴槽 設定
▲ 増える を押すと ↑ 初期設定→ ↓ 減る を押すと ▼	表示なし	—	700
		—	650
		990	600
		400	550
	12	350	500
	11	300	450
	10	280	400
	9	260	380
	8	240	360 ← 大浴槽 設定時の 初期設定
	7	220	340
	6	200	320
	5	180	300
	4	160	280
	3	140	260
	2	120	240
	1	100	220
	1	80	—
	1	60	—

4 お湯はり湯量スイッチを押す。

- 「設定しました」とお知らせして、設定が完了します。

画面表示／補足

浴室リモコン



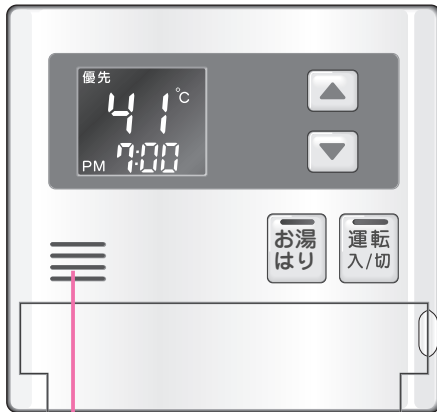
- お子様のイタズラなどを防止するため、普通浴槽設定の場合、400リットルや990リットルおよび80リットルや60リットルに設定するときには、▲ または ▼ を1秒以上押し続けなければ設定できないようになっています。大浴槽設定の場合の550リットル以上にするときも同様です。
- 普通浴槽⇔大浴槽の設定は、熱源機本体で切り替えます。切り替える場合はお買い上げの販売店にご連絡ください。工場出荷時は普通浴槽設定になっています。

※お湯はり湯量スイッチを押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

使用方法⑥ 浴室から人を呼びたいとき

- スタンダードタイプ以外の台所リモコンと浴室リモコンを設置している場合、浴室リモコンで操作して台所リモコン・増設リモコンで呼び出し音を鳴らすことができます。

台所リモコン・増設リモコン



スピーカー

浴室リモコン



スピーカー

- 運転スイッチが「切」または「入」のどちらの状態でも呼び出し操作ができます。

1 浴室リモコンの呼び出しを押す。

台所リモコンおよび増設リモコンのスピーカー：

「ピーッピピピ」と5回鳴ります。

浴室リモコンのスピーカー：

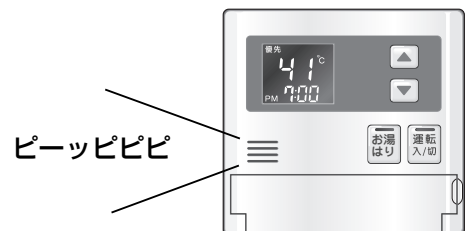
呼び出しスイッチを押している間

「ピーッピーッ」と鳴ります。

画面表示／補足



台所リモコン・増設リモコン



浴室リモコン

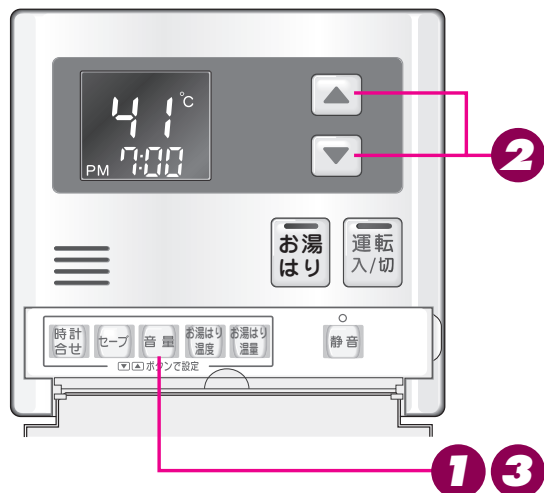


※増設リモコンは操作音を消している場合（39ページ参照）、「ピーッピピピ」と鳴りません。

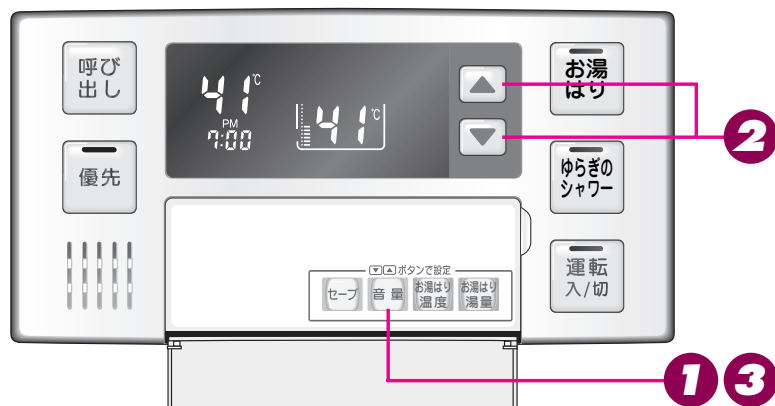
使用方法⑦ 音声の音量の換えかた

●各リモコンごとに設定できます。(増設リモコンSC-120およびスタンダードタイプのリモコンではこの操作はできません)

台所リモコン



浴室リモコン



●運転スイッチが「入」「切」どちらの状態でも設定できます。

1 リモコンのフタを開け、音量スイッチを押す。

●表示画面に音量「-」「0」「1」「2」「3」で表示されます。

2 給湯温度スイッチ（▲ ▼）を押して、音量を変更する。

●お買い上げの際には中（標準）にセットされています。

音声と湯はり完了の音量については、下表のように変わります。

▼ ▲ スイッチを押したときにお知らせする音声	リモコンの表示	音 声
▲ を押す (ピッ) 音声は大です	3	大
初期設定 (ピッ) 音声は標準です	2	中
▼ を押す (ピッ) 音声は小です	1	小
▼ を押す (ピッ) 音声を消します	0	なし(ブザー音：中)
▼ を押す (ピッ) 音を消します	—	なし

●音声および音を消しても、注意を喚起する音声およびブザー音だけは消すことはできません。

3 音量スイッチを押す。

●設定が完了します。

画面表示／補足

音 量

台所リモコン



浴室リモコン

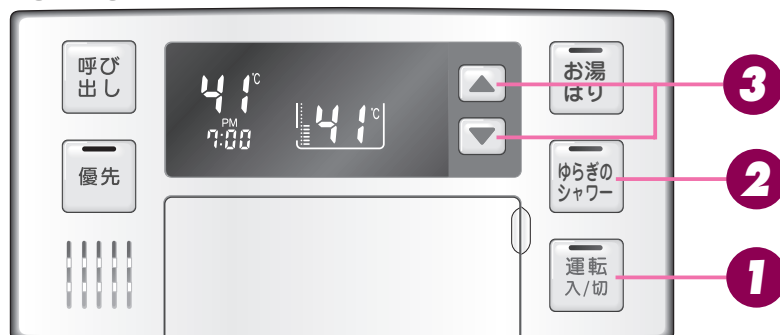


※音量スイッチを押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

使用方法⑧ ゆらぎのシャワー

●浴室リモコンBC-140Vで操作します。(他のリモコンにはこの機能がありません)

BC-140V



1 運転スイッチのランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、運転スイッチを押します。

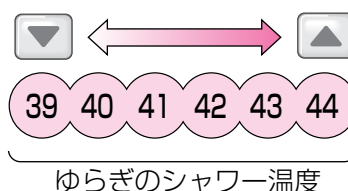
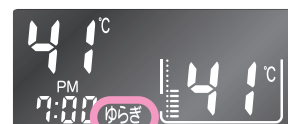
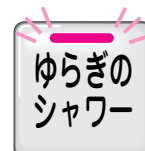
2 ゆらぎのシャワースwitchを押す。

- 表示画面に「ゆらぎ」が表示されます。
- 浴室リモコン以外のリモコンが優先権（23ページ参照）を持っていた場合は、浴室リモコンに優先権が切り替わり、優先スイッチのランプ（オレンジ）が点灯します。

3 給湯温度スイッチ（ ）を押して、シャワーの温度を設定する。

- 設定できる温度は39～44℃の6段階です。

画面表示／補足



※給湯設定温度が上記以外のときにゆらぎのシャワースwitchを押すと、設定温度が35℃・37℃・38℃のときには39℃、45℃以上のときには44℃のゆらぎのシャワーになります。

の使いかた

画面表示／補足

4 シャワー栓を開いてゆらぎのシャワーを出す。

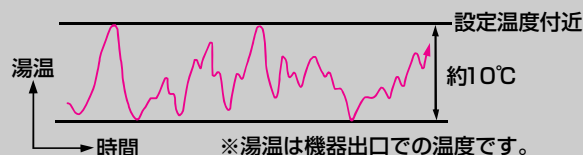
- ゆらぎのシャワーは連続15分使用するとキャンセルされ、その後は③で設定した温度のお湯が出ます。
- シャワー栓を閉めると、ゆらぎのシャワーは自動的に終了し、表示画面のゆらぎの表示が消えます。

※ゆらぎのシャワー使用中に他の給湯栓でお湯を使うと、ゆらぎのシャワー同様に湯温が変化しながら出てきます。

※ゆらぎのシャワー使用中に浴室リモコンの優先スイッチを押すと、優先権が台所（および増設）リモコンに移り、給湯設定温度も台所（および増設）リモコンで設定されていた温度に戻りますので、ゆらぎのシャワー使用中は優先スイッチを押さないでください。

お知らせ

- ゆらぎのシャワーとは、リモコンで設定された給湯温度とそれより約10℃ぬるい温度間で、毎回違ったパターンで湯温がゆらぎながら出てきます。



- 湯あがりの体が暖まっているときにゆらぎのシャワーを使用すると、湯ざめの防止、全身のマッサージとともに心身のリフレッシュにも効果があります。さらに、朝のめざめ促進にも有効です。

⚠ 警告

- 高温で給湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- やけど防止のため、お風呂（特にシャワー）の使用中は、絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。
- 下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。
 - ・ 妊娠中の方
 - ・ 医者から入浴を禁じられている方
 - ・ お酒を飲んだあとや深酒をされた方
 - ・ 高血圧の方／体力の弱っている方／体調の悪い方

⚠ 注意

- 給水温が高い場合や、シャワー流量が少ない場合、またサーモ付混合水栓などの付いたシャワーでは快適なゆらぎのシャワーの効果が得られないことがあります。
- サーモ付混合水栓の場合は、サーモスタットを高温設定にして水を混ぜずにお使いください。
なお、やけど防止のため使用後はもとの設定に戻しておいてください。

使用方法⑨ 時計の合わせかた

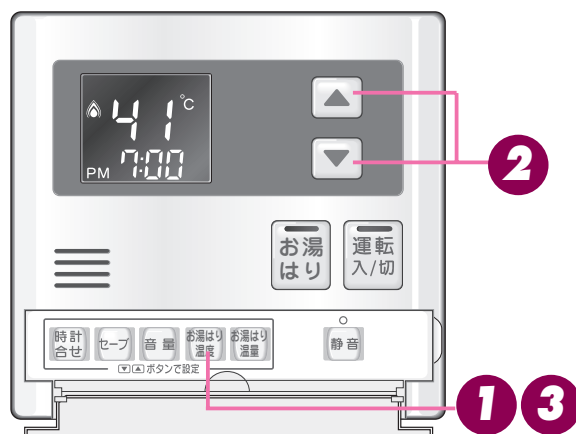
- 台所リモコンMC-140V・MC-140VSDで設定します。

お知らせ

- ・浴室リモコンのみ設置の場合は時刻は表示されません。

- ・時刻が設定されていない状態で、運転スイッチを「入」にしたときは表示画面の時刻表示に「^{AM} -:- 」が点灯します。
- ・スタンダードタイプの台所リモコンには、この機能がありません。

台所リモコン



- 運転スイッチが「切」または「入」のどちらの状態でも時計合わせができます。

1 台所リモコンのフタを開け、時計合せスイッチを押す。

- 表示画面に時刻表示に「^{AM} 0:00」が点滅します。

2 給湯温度スイッチ (▼ ▲) を押して、現在の時刻に合わせる。

▲ を押し続ける：10分単位で進みます。

▼ を押し続ける：10分単位で戻ります。

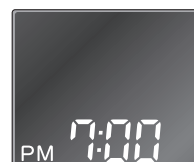
現在の時刻に近づいたら、1回ずつ押して1分ごと設定します。

3 時計合せスイッチを押す。

- 「設定しました」とお知らせして、設定が完了します。
- 時計合せスイッチを押した瞬間に秒は0秒になります。時報などに合わせて押すと、より正確な時刻になります。
- 時刻合わせが完了すると、すべてのリモコンに現在時刻が表示されます。

画面表示／補足

時計
合せ



※時計合せスイッチを押さなくても、運転スイッチを「切」にしたりそのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。
※運転スイッチを「切」にすると、時計表示は消灯します。

お知らせ

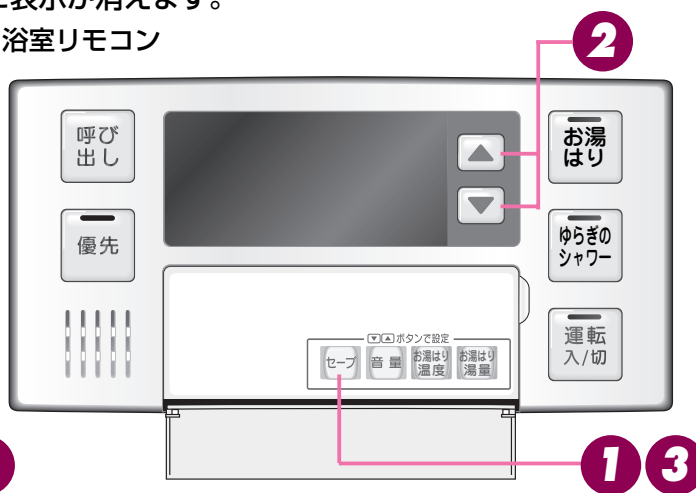
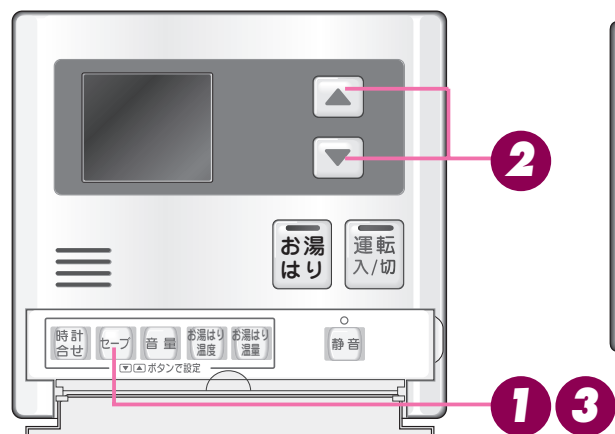
- ・午前 (AM) と午後 (PM) を間違えないようにご注意ください。
- ・電源プラグが抜けた場合や停電後には「^{AM} -:- 」の表示になります。再度時刻を合わせてください。

使用方法⑩ リモコン表示を節電する

- スタンダードタイプ以外のリモコンには、リモコン表示を節電する「セーブモード」があり、各リモコンごとに「入」「切」の設定ができます。スタンダードタイプのリモコンにはこの機能がありません。
- セーブモードとは、リモコンの待機電力の低減（省電力）を目的とした機能です。セーブモードが「On」のときは、時間が経過すると自動的に表示が消えます。

台所・増設リモコン

浴室リモコン



- 運転スイッチが「入」「切」どちらの状態でも、セーブスイッチは操作できます。

1 リモコンのフタを開け、セーブスイッチを押す。

- 表示画面に「On」（セーブモード入）または「OFF」（セーブモード切）が表示されます。
- お買い上げの際には、セーブモードは「On」に設定されています。

2 「OFF」になっている場合は、給湯温度スイッチ（▲ ▼）を押して「On」にする。

3 セーブスイッチを押す。

- 「設定しました」とお知らせして設定が完了します。
- 設定を解除するときは 1 ～ 3 の操作で「OFF」にします。

画面表示／補足

台所・増設リモコン

浴室リモコン



「On」になっている場合は、すでにセーブモードになっています。

※セーブスイッチを押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

※増設リモコンは音声のお知らせはありません。

お知らせ

- ・リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、給湯を使用してから約25分たつと表示画面が消えて、運転スイッチのランプ（黄緑）のみ点灯します。浴室リモコンに優先権がある場合は、優先スイッチのランプ（オレンジ）も点灯します。ただし、給湯栓を1度も開けていない状態では、表示画面は消えません。1度給湯を使用してください。機器を再使用したり、いずれかのスイッチを押すと、表示画面が再び点灯します。給湯温度スイッチ・運転スイッチ以外のスイッチを押すと、表示画面が再び点灯するとともに、押したスイッチの動作が開始されます。
- ・湯はり運転中および給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため表示の節電（セーブモード）機能は働きません。
- ・電源プラグが抜けた場合や停電後には、セーブの設定が「On」になります。

使用方法⑪ 暖房の使いかた

●放熱器や床暖房リモコンで操作します。

⚠ 警告

- 床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間座ったり寝そべっていると低温やけどを起こす心配があります。特に次のような方が使用する場合は、まわりの人が注意してあげることが必要です。
 - ・乳幼児・お年寄り・病人など自分の意志で体を動かせない方
 - ・疲労の激しいときやお酒や睡眠薬を飲まれた方
 - ・皮膚や皮膚感覚の弱い方
- パネルヒータの表面にさわらないでください。やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。

⚠ 注意

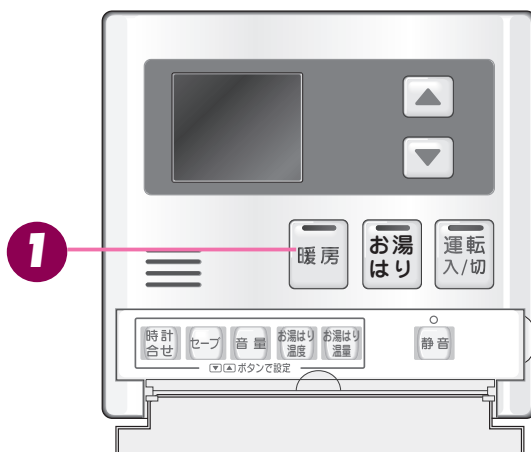
- 床暖房の上に電気カーペットをひかないでください。床材の割れ・そり・隙間の原因となります。
- カーペット式床暖房の上に鋭利なものを落としたり、刺したりしないでください。温水パイプが破損します。

1 暖房する部屋の放熱器や床暖房リモコンの運転スイッチを「入」にし、温度調節つまみをお好みの温度にします。
(放熱器(暖房)の取扱説明書もご覧ください)

- 燃焼中は表示画面に燃焼表示(🔥)が点灯します。

■暖房スイッチの使いかた

台所リモコンMC-140VSDのみ操作できます。



放熱器や床暖房リモコンの運転スイッチの「入」・「切」で機器の暖房運転ができない場合、下記操作で機器を運転します。

- が「入」・「切」どちらの状態でも、は操作できます。

画面表示／補足

1 を押す。

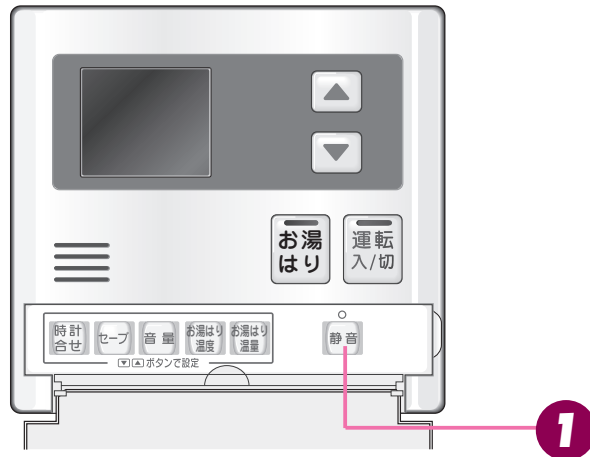
- のランプ(赤)が点灯します。



2 放熱器の操作をする。

使用方法^⑫ 暖房の運転音を下げる

- 台所リモコンMC-140V・MC-140VSDでのみ操作できます。下のイラストはMC-140Vの例ですが、MC-140VSDも同じ場所にスイッチがあります。



- 運転入/切が「入」「切」どちらの状態でも、静音は操作できます。

1 台所リモコンのフタを開け、

静音を押す。

- 静音のランプ(黄緑)が点灯して、設定が完了します。
- 再度静音を押すと静音のランプ(黄緑)が消灯して、設定が解除されます。

お知らせ

静音のランプ(黄緑)が点灯中は暖房能力を少し低下させて、運転音を下げます。このとき、暖房の立ち上がりが悪くなることがあります。

画面表示／補足

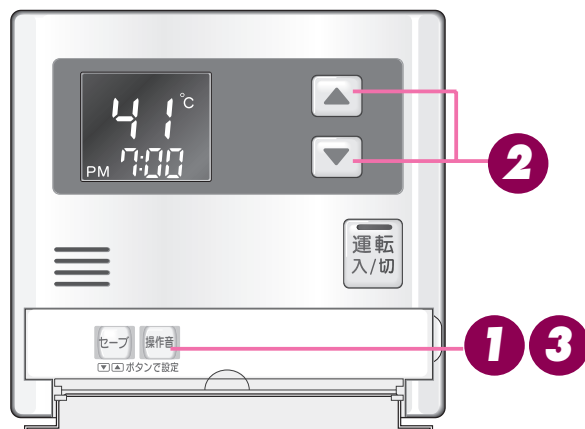


使用方法⑬ 増設リモコンの操作音を消す

■操作音を消す（増設リモコン）

- 増設リモコンSC-120で操作します。
増設リモコンの操作音を消音にしたいときに使用します。

増設リモコン



- 運転スイッチが「切」「入」のどちらの状態でも設定できます。

1 増設リモコンのフタを開け、操作音スイッチを押す。

- 表示画面に「On」または「OFF」が表示されます。

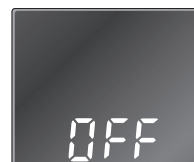
2 「On」になっている場合は、給湯温度スイッチを押して「OFF」にする。

- 「OFF」にしたときは「ピッピッ」と鳴り、
- 「On」にしたときは「ピッピピピ」と鳴ります。

3 操作音スイッチを押す。

- 設定が完了します。
- 設定を解除するときは ①～③ の操作で「On」にします。

画面表示／補足



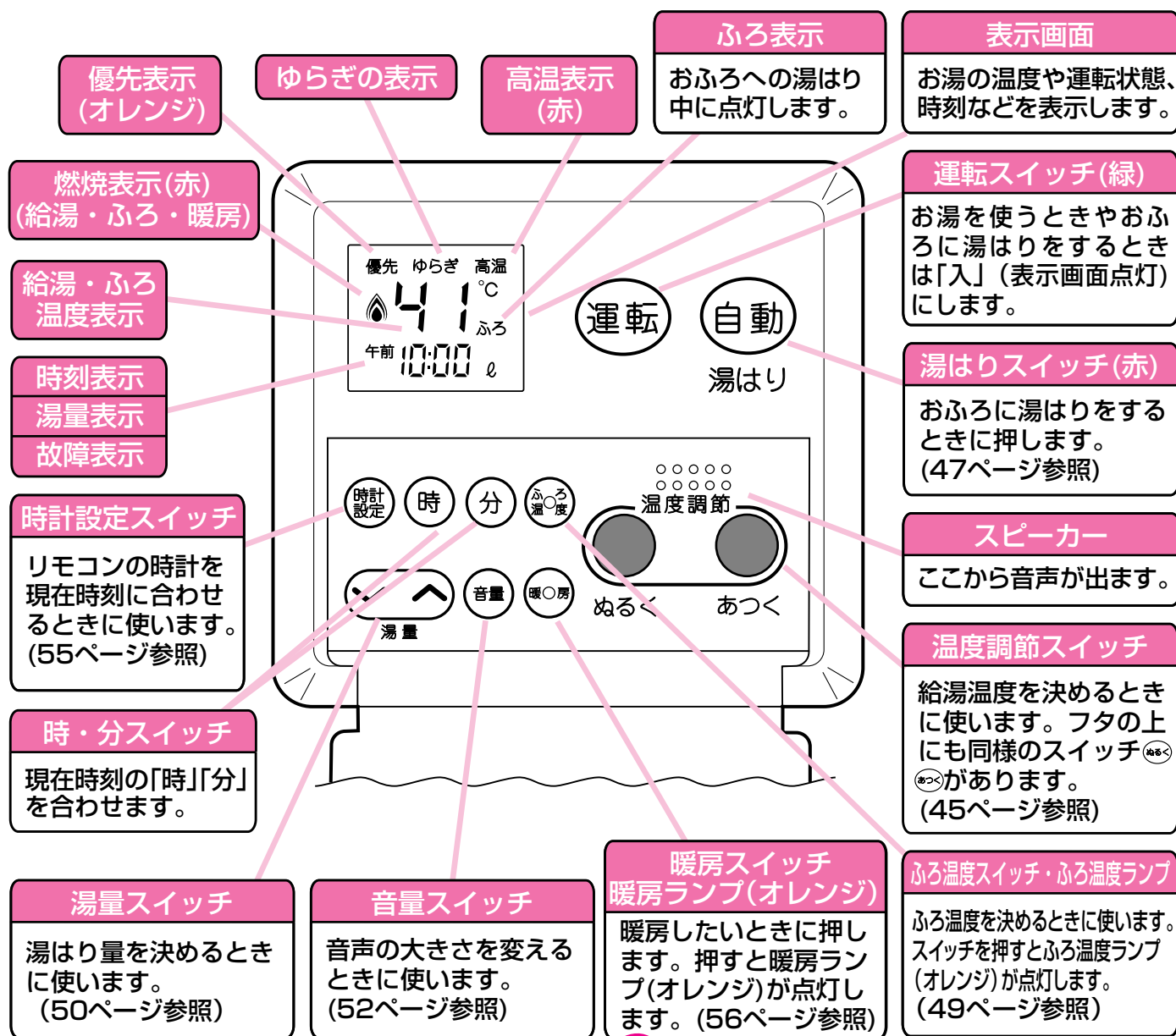
※「OFF」になっている場合、すでに音を消した状態になっています。

※操作音スイッチを押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

各部のなまえとはたらき(台所リモコン)

■台所リモコン(別売品 MC-70VD・MC-70V)

- 台所に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「**ピッ**」という操作確認音や**音声**でお知らせします。
- スイッチを操作した場合は、操作確認音や音声と表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。
- 表示画面の詳しい説明は、42ページの浴室リモコン表示画面の同じなまえのところをご覧ください。



(注) MC-70Vには暖房スイッチはありません。



スピーカーの穴に水滴が入ると、音声は聞こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようご注意ください。

各部のなまえとはたらき（浴室リモコ

■浴室リモコン（別売品 BC-70V）

- 浴室に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。また、呼び出しスイッチを押すと台所リモコン・増設リモコンのブザーが（ピーピピピピッと約5回）鳴り、台所などにいる人を呼び出すこともできます。

優先スイッチ(オレンジ)

リモコンの優先権の切り替えに使用します。

呼び出しスイッチ

押すと台所リモコン・増設リモコンのブザーが鳴ります。（このスイッチは光りませ

湯量スイッチ

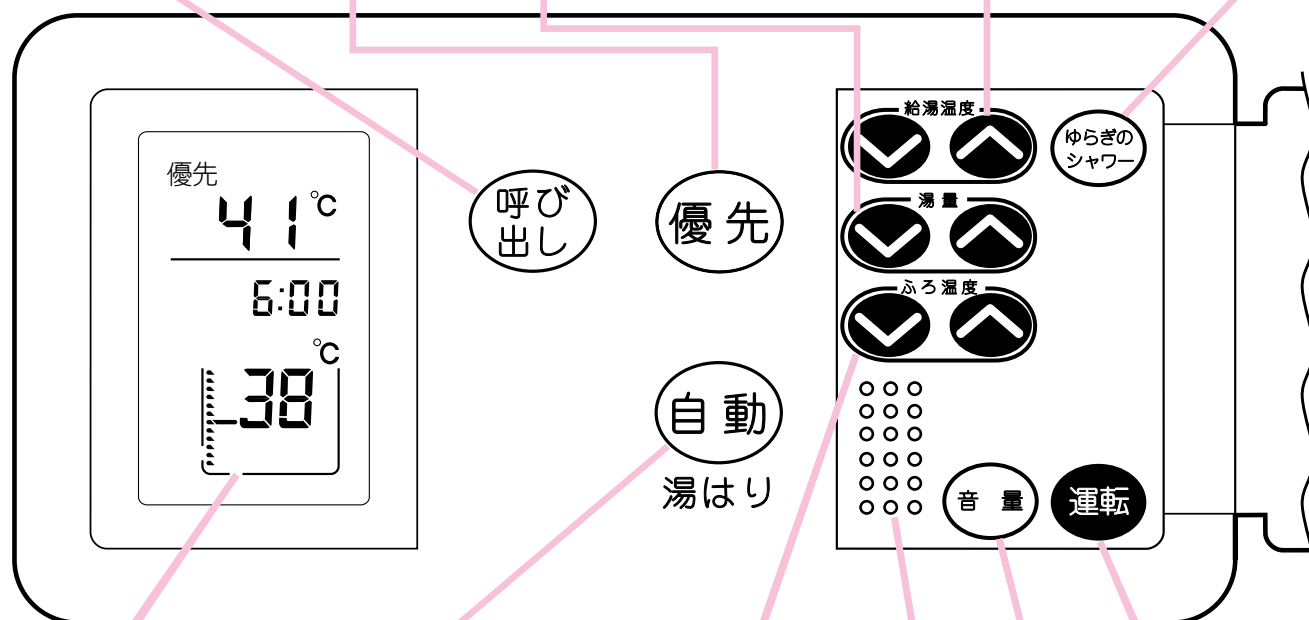
湯はり量を決めるときに使用します。（50ページ参照）

給湯温度スイッチ

給湯温度を決めるときに使用します。（45ページ参照）

ゆらぎのシャワースイッチ

ゆらぎのシャワーを使うときに押します。（53ページ参照）



表示画面

お湯の温度や運転状態、時刻などを表示します。

湯はりスイッチ(赤)

お風呂に湯はりをするときを押します。（47ページ参照）

ふろ温度スイッチ

お風呂への湯はり温度を決めるときに使用します。（49ページ参照）

運転スイッチ

お湯を使うときやお風呂に湯はりをするときは「入」（表示画面点灯）にします。

スピーカー

ここから音声が出ます。

音量スイッチ

音声の大きさを変えるときに使用します。（52ページ参照）



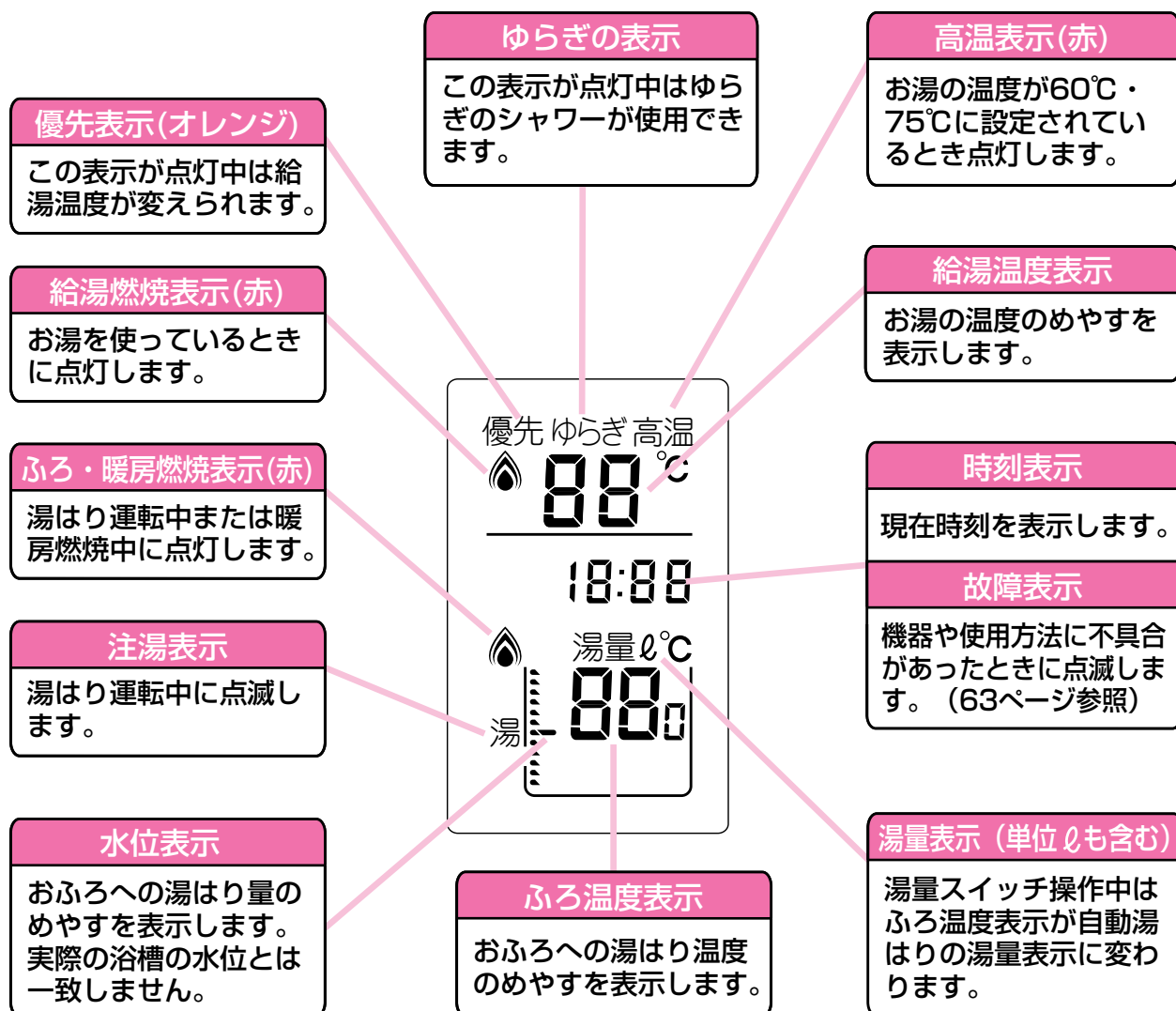
お願い

スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聴こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようご注意ください。

- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。
- 操作確認音・お風呂への湯はり完了ブザーや音声は、給湯温度スイッチ  2個を同時に3秒以上押すことによって消すこともできます。この設定は各リモコン別々にできます。ただし、正しい操作が行われなかったときに出る音声だけは消すことはできません。元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

■浴室リモコン表示画面のみかた

- スイッチを操作した場合は、操作確認音や音声と表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。

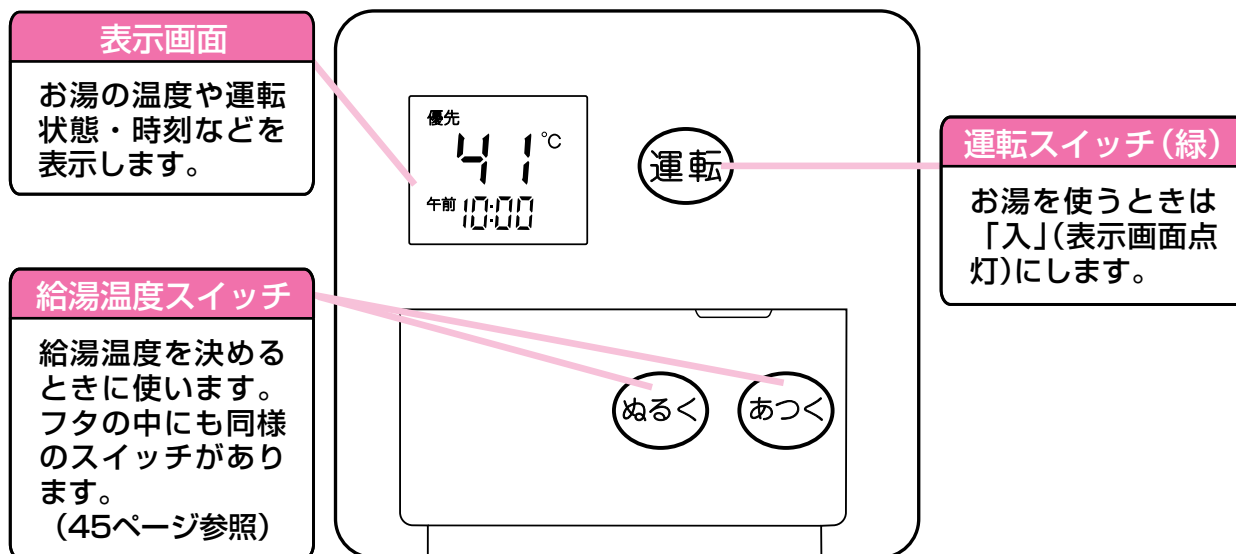


各部のなまえとはたらき（増設リモコン）

- スwitchの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。
- 操作確認音・お風呂への湯はり完了ブザーや音声は、温度調節スウィッチ（ぬるく）（あつく）2個を同時に3秒以上押すことによって消すこともできます。この設定は各リモコン別々にできます。ただし、正しい操作が行われなかったときに出る音声だけは消すことはできません。元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

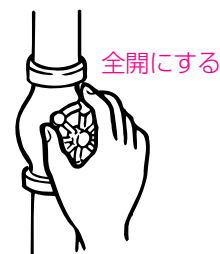
■増設リモコン（別売品 SC-70）

- 洗面所などにこのリモコンを取り付けば、手もとで給湯温度を変えることができます。
- スwitchを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。
点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



はじめてお使いのときは、まず

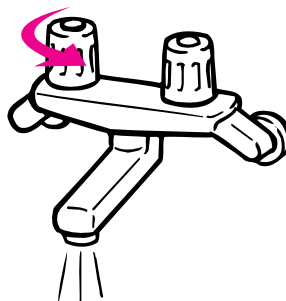
1 給水元栓を全開にします。



機器の下部

2 お湯の蛇口を開け、水が出ることを確認してから閉めます。

(すべてのお湯の蛇口について)

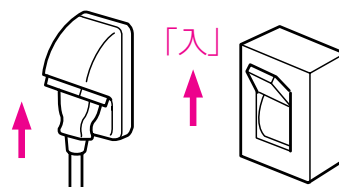


お湯の使用場所

3 電源プラグをコンセントに差し込みます。
(分電盤の専用スイッチを「入」にしてください)



ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。
感電の恐れがあります。



機器付近の壁・分電盤

4 ガス栓を全開にします。

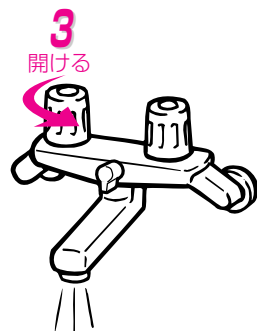
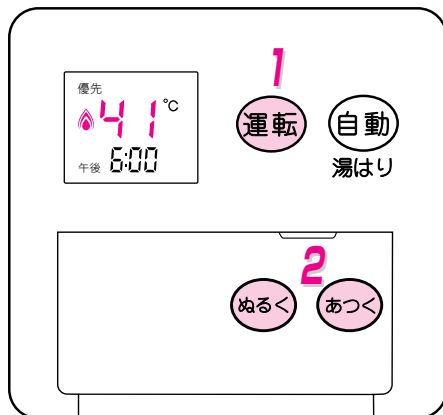
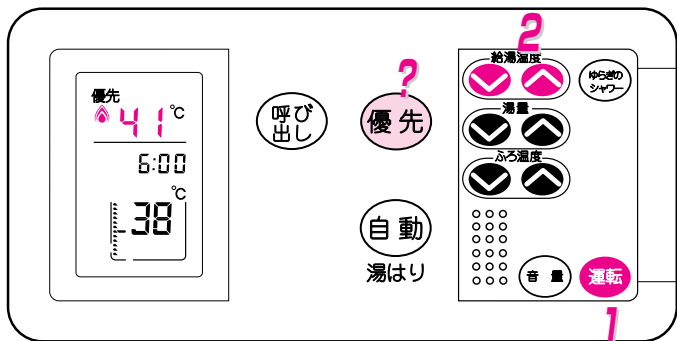


機器の下部

使用方法①

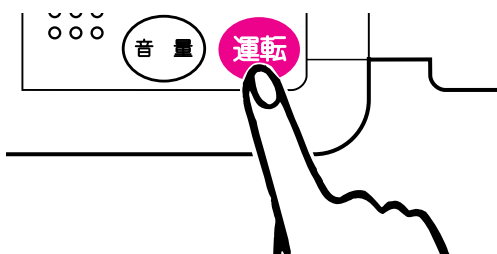
シャワー・台所・洗面

どのリモコンでも操作できます。



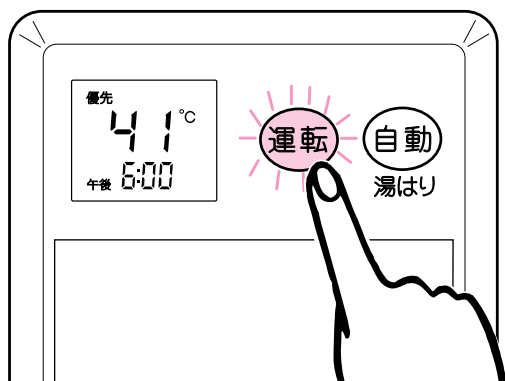
1 運転スイッチを押します。

浴室リモコンの場合



- 表示画面に給湯・ふろ設定温度などが点灯し、同時に台所リモコン・増設リモコンの運転スイッチが緑色に光ります。

台所リモコン・増設リモコンの場合

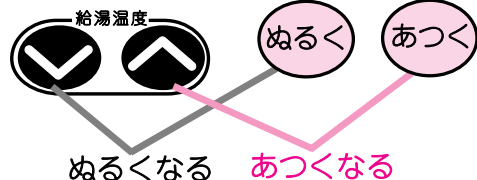


- 運転スイッチを「入」にしたリモコンには優先表示(オレンジ)が点灯します。また浴室リモコンの場合は、優先スイッチがオレンジ色に光ります。

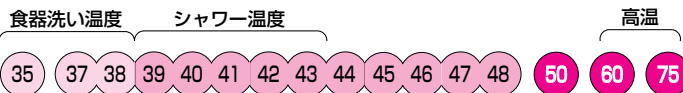
2 給湯温度スイッチで温度を決めます。

浴室リモコン
(フタの中)

台所リモコン
増設リモコン



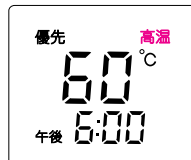
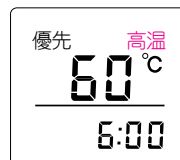
ぬるくなる あつくなる



- 37°C (RUH-V1613シリーズ・HD-2807シリーズは35°C) から75°Cまで(HD-2802シリーズ・HD-2803シリーズ・HD-2807シリーズ・RUH-VKシリーズ・RUH-Vシリーズは60°Cまで)上記の15(または14)段階に設定できます。温度は表示画面に表示されます。下図は60°Cに設定した場合ですが、実際の温度は季節や配管の長さによって異なります。おおよそのめやすとお考えください。

浴室リモコン

台所リモコン
増設リモコン



- 給湯設定温度を60°C・75°Cにセットすると上図のような高温表示(赤)が点灯して注意を促します。
- スイッチを押し続けると45°C以下の設定では連続で表示が変わりますが、46°C以上にしたいときはスイッチを1回ずつ押してください。

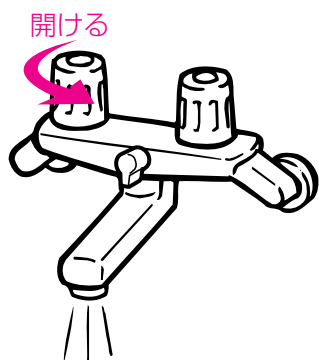
所などの給湯温度の調節

⚠ 警告

- 高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- お風呂(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンの運転スイッチを「切」にしないでください。お湯が急に水になります。
- やけど防止のため、お風呂(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの温度もこの給湯温度スイッチで決まります。

※リモコンの運転スイッチが「切」の状態でお湯を使用する場合、混合水栓は必ず「水」の位置で使用してください。「湯」の位置で水を流すと、機器内が結露して点火不良や故障の原因になります。

3 給湯栓を開けばお湯が出ます。



- お湯を使っている間は、表示画面に下図のような燃焼表示が点灯します。

浴室リモコン



台所リモコン
増設リモコン



- 湯量を絞りすぎる(毎分約2リットル以下にする)とバーナの火が消えます。

? 運転スイッチが「入」になっているのに給湯温度が調節できない?

- 2台以上のリモコンが設置されている場合、給湯温度が調節できるのは表示画面に「優先」の表示が出ている(スタンダードタイプでは優先ランプが点灯している)リモコンだけです。これはやけどなどの事故を防ぐためです。

浴室リモコン



台所リモコン
増設リモコン



- この優先権を切り替えるには浴室リモコンの優先スイッチを押します。優先スイッチを一回押すたびに、優先権が浴室リモコン→台所リモコンおよび増設リモコン→浴室リモコン…と交互に切り替わります。



浴室リモコン優先のときは優先スイッチがオレンジ色に光ります。

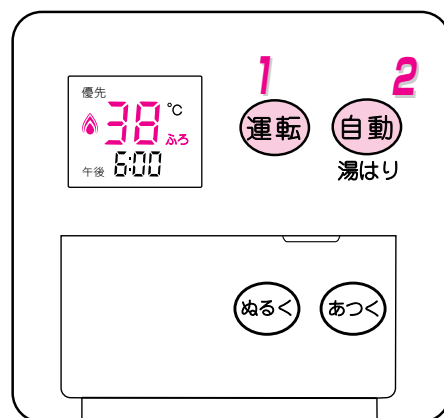
- お買い上げの際には、お湯の温度を42°Cに設定してあります。
- 75°Cの設定は、優先スイッチを押したり、運転スイッチを「切」にすると60°C設定に変わります。
- 湯量が給湯能力以上の場合は、リモコンの表示よりもぬるいお湯が出ることがありますので、湯量を絞ってお使いください。
- 給水温が高い場合は、リモコンの給湯温度表示よりも熱いお湯が出ることがあります。

使用方法② 湯はりのオートス

台所リモコン・浴室リモコンのどちらでも操作できます。
ただし増設リモコンからは音声は出ません。

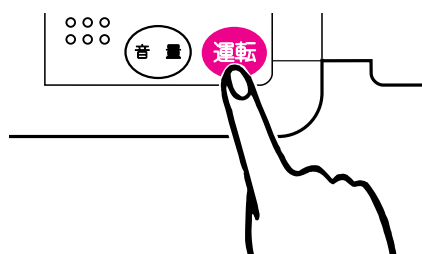
浴槽に湯はりする前に

浴槽の排水栓がしっかりと閉めて
あることを確認してください。



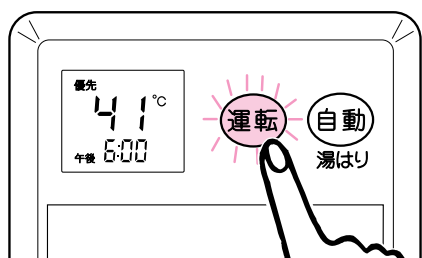
1 運転スイッチを押します。

浴室リモコンの場合



- 表示画面に給湯・ふろ設定温度などが点灯し、同時に台所リモコン・増設リモコンの運転スイッチが緑色に光ります。

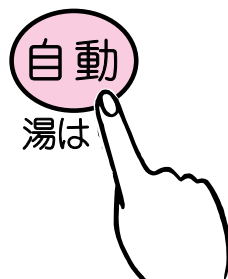
台所リモコン・増設リモコンの場合



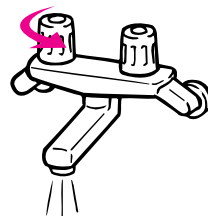
- 運転スイッチを「入」にしたリモコンには優先表示(オレンジ)が点灯します。また浴室リモコンの場合は、優先スイッチがオレンジ色に光ります。

2 湯はりスイッチを押してから、浴槽のお湯の蛇口を開けます。

「入」にする



開ける

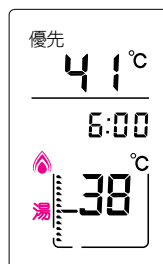


台所リモコン
増設リモコン



※湯はり中は台所リモコン・増設リモコンの湯温度表示がふろ(湯はり)温度に変わります。

浴室リモコン
湯はり中

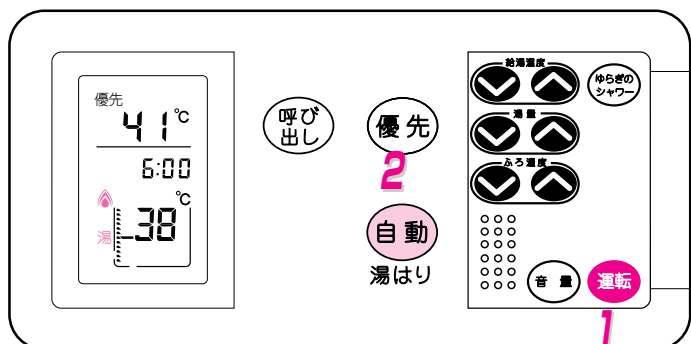


- 湯はりスイッチを押すと、音声で「浴槽へお湯を入れる準備ができました。ふろのお湯の蛇口を開いてください。」とお知らせします。お湯の蛇口を開けると湯はりが始まります。

湯はりを途中で止めたいときは

設定湯量の半分以下で止めるときは給湯栓を閉めてから湯はりスイッチを押して「切」にします。設定湯量の半分以下で止めるときは、給湯栓を閉めれば湯はりスイッチは自動的に「切」になります。

トップ機能の使いかた



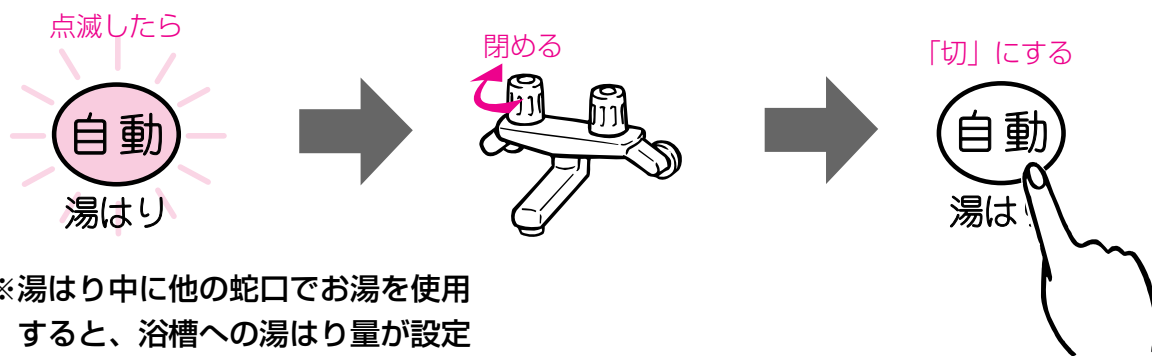
湯はり温度と湯はり量の調節は？

初めてお使いになるときは湯はり温度は約42℃に、湯はり量は約200リットルに設定してあります。また、湯はり中でも湯はり温度は変更することができます。これらの変更方法については49・50ページをご覧ください。

3 湯はり終了の音声（もしくはブザー）でお知らせしたら、お湯の蛇口を閉めてから湯はりスイッチを押して「切」にします。

- 湯はりが終了すると、音声で「湯はりが終わりました。ふろの蛇口を閉めてから湯はりスイッチを押してください。」と（もしくはブザー）お知らせし、湯はりスイッチが点滅します。お湯の蛇口を閉めてから湯はりスイッチを押してください。

※音声・ブザーの設定変更の方法については52ページをご覧ください。



※湯はり中に他の蛇口でお湯を使用すると、浴槽への湯はり量が設定湯量より少なくなります。

お湯の蛇口を閉め忘れると…

機器が自動的にお湯を止めますが、このままではお湯が使えない状態になります。お湯の蛇口を開いてもお湯が出ない場合は、一旦すべてのお湯の蛇口を閉めてください。その後点滅している湯はりスイッチを押して「切」にすればお湯が使えるようになります。お湯の蛇口を閉め忘れたまま湯はりスイッチを「切」にはできません。（音声で蛇口を閉めるようお知らせします）

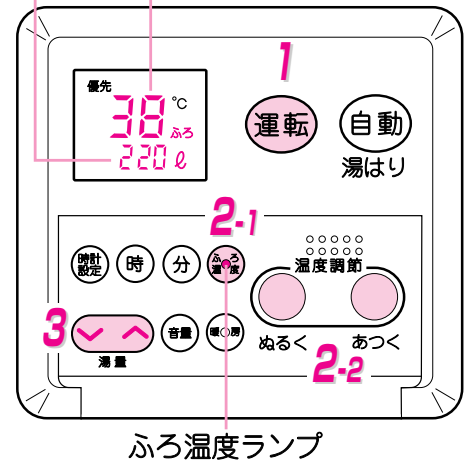
詳しくは51ページをご覧ください。

使用方法③ 湯はり温度と湯は

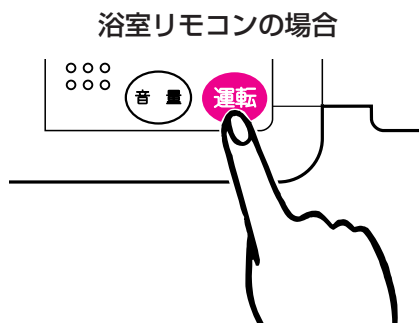
台所リモコン・浴室リモコンのどちらでも操作できます。 湯量表示 ふろ温度表示

(注) MC-70Vには暖房スイッチはありません。

湯はり温度は37℃から45℃の間はふろ温度スイッチを押し続けると連続で表示が変わりますが、46℃以上を設定するときは1回ずつ押してください。

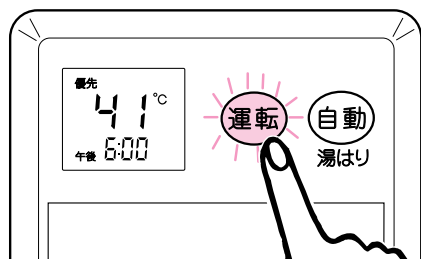


1 運転スイッチを押します。



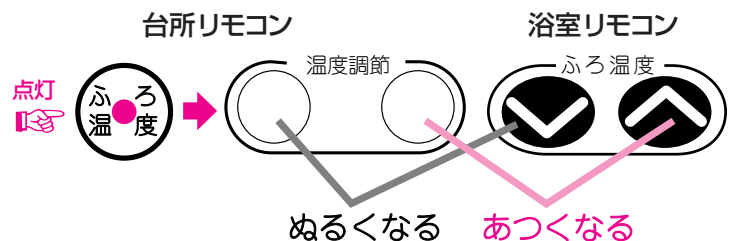
- 表示画面に給湯・ふろ設定温度などが点灯し、同時に台所リモコン・増設リモコンの運転スイッチが緑色に光ります。

台所リモコン・増設リモコンの場合



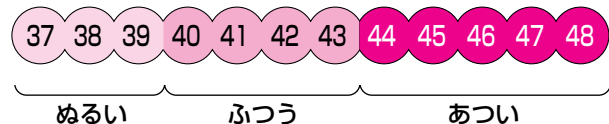
- 運転スイッチを「入」にしたリモコンには優先表示(オレンジ)が点灯します。また浴室リモコンの場合は、優先スイッチがオレンジ色に光ります。

2 湯はり温度はフタの中にあるふろ温度スイッチで調節できます。



- 台所リモコンでは、まずふろ温度スイッチを押してふろ温度ランプ(オレンジ)が点灯してから温度調節スイッチを押します。
- 設定できる温度は37℃～48℃の12段階です。1℃きざみで一回スイッチを押すと1℃変わります。押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを一回ずつ押してください。

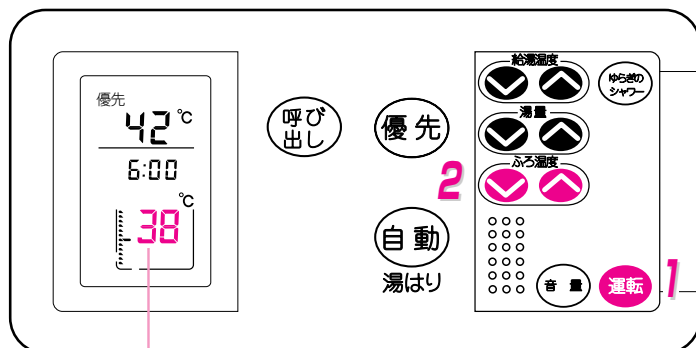
※温度表示はめやすです。



- ふろ温度は上図の部分に表示されます。上図は38℃にセットした例です。
- 湯はり運転中も上記の操作でふろ温度を変更することができます。

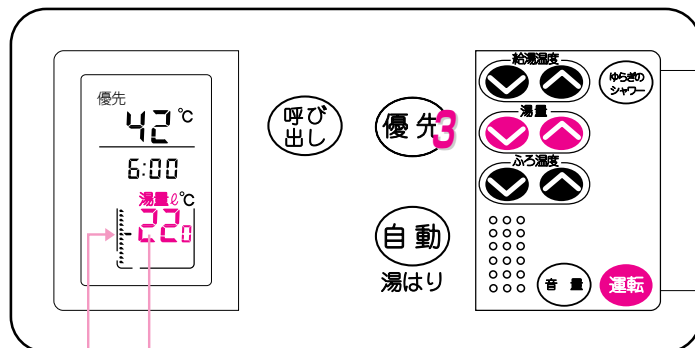
り量の調節方法

ふろ温度スイッチ操作中



ふろ温度表示

湯量スイッチ操作中



水位表示 湯量表示

3 湯はり量はフタの中にある湯量スイッチで調節できます。

台所リモコン



浴室リモコン



- はじめて電源を「入」にしたとき、湯量は約200リットルになっています。このとき浴室リモコンの水位表示は下から6番目で示されます。
- 湯量スイッチの ▲ を押すたびに水位表示は1目盛ずつ上がり、湯量は右表のようにふえていきます。ただし、お子様のイタズラなどを防止するため、400リットルや990リットルに設定するときには、▲ スイッチを1秒以上押し続けなければ設定できないようになっています。また、400および990リットルに設定したとき水位表示は表示されません。
- 湯量スイッチの ▼ を押すたびに水位表示は1目盛ずつ下がり、湯量は上表のようにへっていきます。ただし、80リットルや60リットルに設定するときには ▼ スイッチを1秒以上押し続けてください。
- 湯量は上図の部分に表示されます。上図は220リットルにセットした例です。湯量表示は約5秒後に時刻表示(台所リモコン)およびふろ温度表示(浴室リモコン)に戻ります。

▲ を押すとふえる
初期設定→
▼ を押すとへる

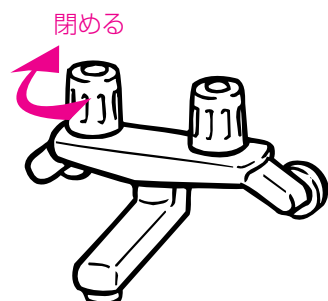
湯量 (リットル)	水位表示 (下から)
(990)	表示なし
(400)	表示なし
350	12
300	11
280	10
260	9
240	8
220	7
200	6
180	5
160	4
140	3
120	2
100	1
(80)	(1)
(60)	(1)

使用方法④ お湯が出なくなったら

湯はりスイッチ（47・48ページ参照）を使って湯はり操作をすると湯はりは自動的に終了しますが、このままではお湯が使えなくなります。

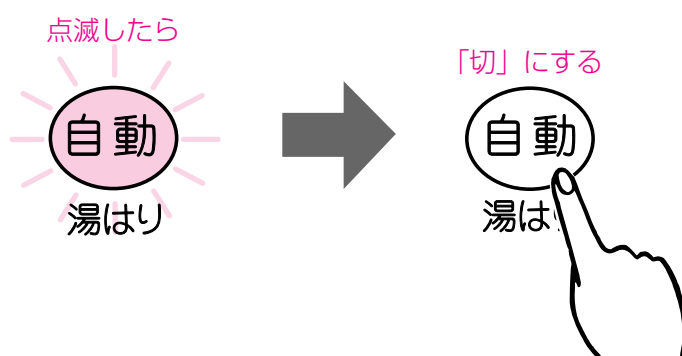
どこかのお湯の蛇口を開いてもお湯が出てこない場合は、必ず下記の手順に従って湯はり運転を解除してください。

1 一旦すべてのお湯の蛇口を閉めます。



- 浴室だけでなくその他の場所も開いたままになっていないかご確認ください。

2 点滅中の湯はりスイッチを押して「切」にします。



- これで再びお湯が使えるようになります。
この機器は使用状況によってさまざまな音声でガイドします。下記はその一例ですが、これ以外の音声が出た場合もその指示に従って操作してください。

こんな音声が出るのはどんなとき？

「蛇口が開いていませんか？一度すべての蛇口を閉めてください。」

すべての蛇口を閉めずに点滅中の湯はり(または運転)スイッチを押すと、湯はり(または運転)スイッチは消灯しますが約1分間少量のお湯(または水)を流しながらこの音声が出ます。すべての蛇口を閉めてください。

「お湯が使用できません。すべての蛇口を閉めてから湯はりスイッチを押してください。」

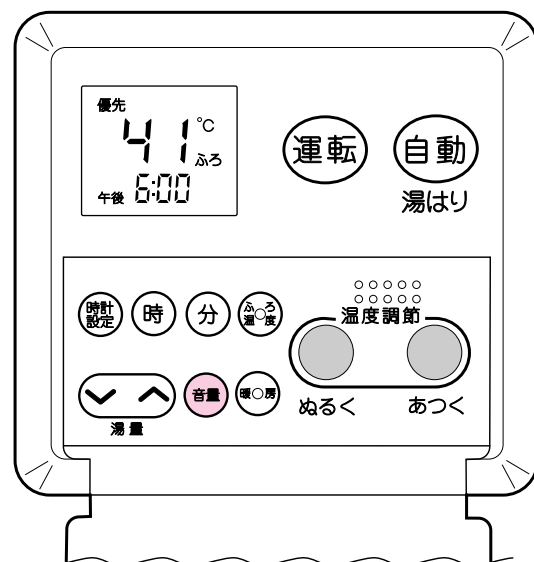
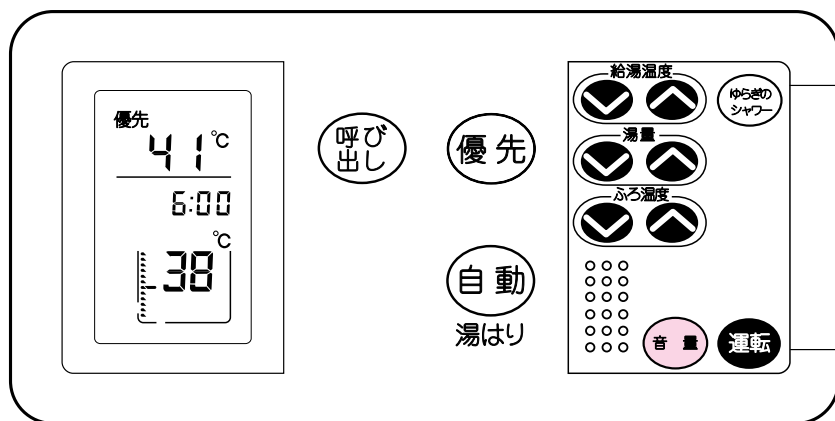
上記の状態ですべてのお湯が出ている間に蛇口が閉められなかった場合や、湯はりに湯はりスイッチを押してしまった場合、この音声が出て機器が自動的に止水します。湯はりスイッチは点滅したままになりますので、必ずすべての蛇口を閉めてから湯はりスイッチを「切」にしてください。

「すべての蛇口を閉めてから運転スイッチを押してください。」

湯はりに運転スイッチを押して「切」にしたまま約1分以上蛇口を閉め忘れていませんか？音声に従い、すべての蛇口を閉めてから運転スイッチを押してください。

使用方法⑤ 音声の音量の換えかた

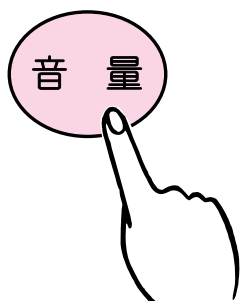
浴室リモコン (BC-70V) または台所リモコン (MC-70VD・MC-70V) で操作します。
各リモコン別々の音量にセットすることができます。
増設リモコンにはこの機能はありません。
(音声も出ません)



(注) MC-70Vには暖房スイッチはありません。

音声を変えたいリモコンの音量スイッチを押します。

※運転スイッチの「入」「切」に関係なく設定できます。



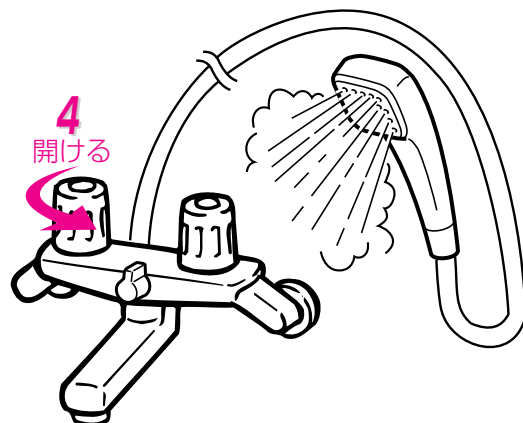
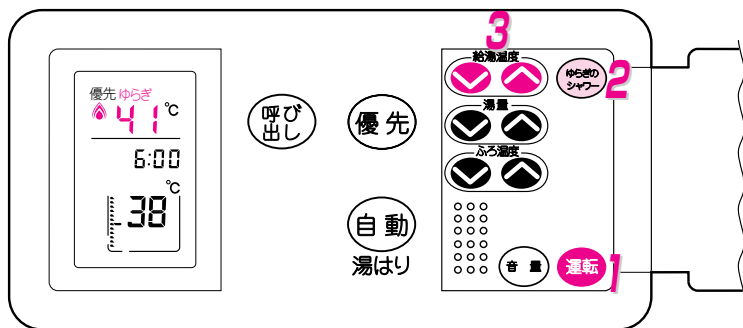
- 音声はお買い上げの際には中 (標準) にセットされています。音量スイッチを1回押すと「音声は最大です」とお知らせして最大音量にセットされます。
もう1回押すと「音声を消します」とお知らせして、音声は出なくなります。
以下1回押すたびに下表のように音声の音量と湯はり完了ブザーが変わります。

音量スイッチを押したときにお知らせする音声		音声	湯はり完了ブザー
初期設定	(ピッ) 音声は標準です	中	なし
1回押し	(ピッ) 音声は最大です	大	なし
もう1回	(ピッ) 音声を消します	なし	有
もう1回	(ピッ) 音声は最小です	小	なし
もう1回押すと音声は中(標準)となり、以後上記を繰り返します。			

- 音声なしにセットしても、正しい操作が行われなかったときに出る音声だけは消すことはできません。

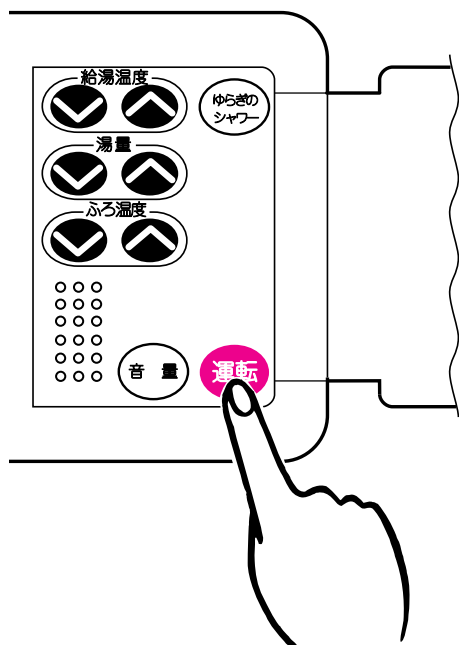
使用方法⑥ ゆらぎのシャワー

浴室リモコン (BC-70V) で操作します。

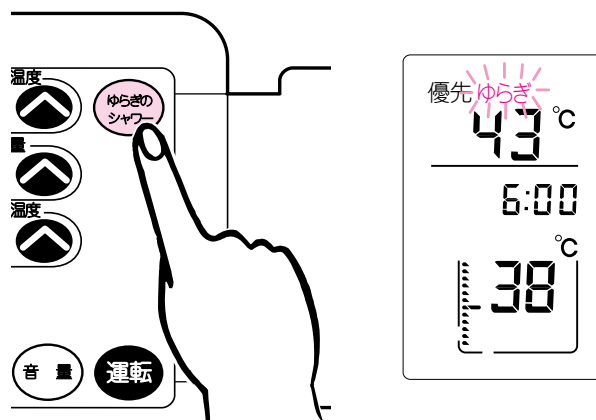


1 表示画面の点灯を確認めます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

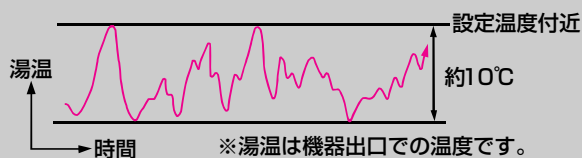


2 ゆらぎのシャワースイッチを押します。



- 表示画面にゆらぎの表示が出ます。この表示は約15分で自動的に消えます。

- ゆらぎのシャワーは、リモコンで設定された給湯温度とそれより約10℃ぬるい温度間で、毎回違ったパターンで湯温がゆらぎながら出てきます。



- 湯あがりの体が暖まっているときにゆらぎのシャワーを使用すると、湯ざめの防止・全身のマッサージとともに心身のリフレッシュにも効果があります。さらに、朝のめざまし促進にも有効です。

の使いかた

⚠警告

- 高温で給湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- やけど防止のため、お風呂（特にシャワー）の使用中は、絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。
- 下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。
 - ・ 妊娠中の方
 - ・ 医者から入浴を禁じられている方
 - ・ お酒を飲んだあとや深酒をされた方
 - ・ 高血圧の方／体力の弱っている方／体調の悪い方

⚠注意

- 給水温が高い場合や、シャワー流量が少ない場合、またサーモ付混合水栓などの付いたシャワーでは快適なゆらぎのシャワーの効果が得られないことがあります。
- サーモ付混合水栓の場合は、サーモスタットを高温設定にして水を混ぜずにお使いください。なお、やけど防止のため使用後は元の設定に戻しておいてください。

3 給湯温度スイッチでシャワーの温度を決めます。



- 設定できる温度は39℃～44℃の6段階です。

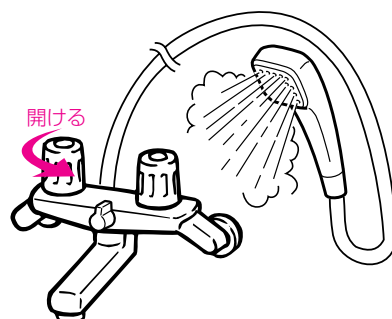
ゆらぎのシャワー温度

39 40 41 42 43 44

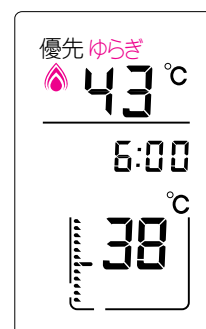
- 給湯設定温度が上記以外のときにゆらぎのシャワースwitchを押すと、設定温度が37℃・38℃のときには39℃、45℃以上のときには44℃のゆらぎのシャワーになります。

- ゆらぎのシャワー使用中に他の給湯栓でお湯を使うと、ゆらぎのシャワー同様に湯温が変化しながら出てきます。
- ゆらぎのシャワー使用中に浴室リモコンの優先switchを押すと、優先権が台所（および増設）リモコンに移り、給湯設定温度も台所（および増設）リモコンで設定されていた温度に戻りますので、ゆらぎのシャワー使用中は優先switchを押さないでください。

4 シャワー栓を開けばゆらぎのシャワーが楽しめます。



- このとき表示画面には下図のような給湯燃焼表示が出ます。



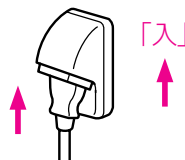
- ゆらぎのシャワーは連続15分使用すると自動的にキャンセルされ、その後は3で設定した温度のお湯が出ます。またシャワー栓を閉めるとゆらぎのシャワーは自動的に終了し、表示画面のゆらぎの表示が消えます。

使用方法⑦ 時計の合わせかた

台所リモコンで操作します。
(MC-70VD・MC-70Vのみ)

●浴室リモコンのみ設置の場合は時刻は表示されません。

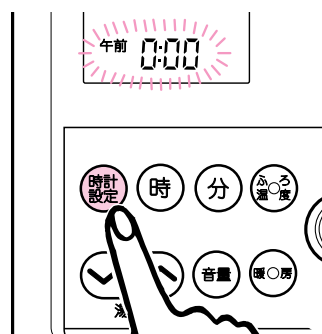
1 電源プラグをコンセントに差します。



- 電源プラグを差し込む(または分電盤の専用スイッチを「入」にする)と、上図の表示が点滅します。

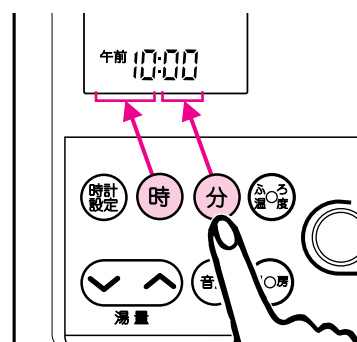
2 台所リモコンのフタを開け、時計設定スイッチを押します。

- 時計設定スイッチを押すと、表示画面の時刻表示が午前 0:00 となり点滅します。



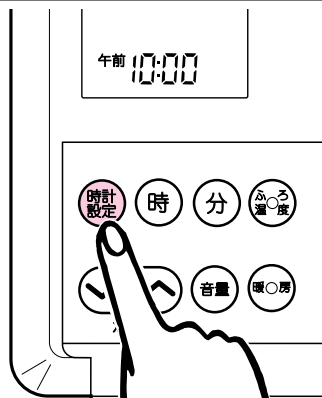
3 時・分スイッチで現在の時刻に合わせます。

- 時・分スイッチを押しながら現在の時刻を画面に表示します。
- ※押し続けると、連続的に数字が変わります。表示したい時刻の数字に近づいたら1回ずつ押すようにします。



4 時計設定スイッチを再度押します。

- 時計設定スイッチを押した瞬間に秒は0秒になりますので、時報などに合わせて押せばより正確な時刻になります。
- 以上で時刻合わせは完了です。運転スイッチを「入」にすると、すべてのリモコンに現在時刻が表示されます。
- ※運転スイッチを「切」にすると、台所・増設リモコンでは時刻表示だけが点灯した状態となり、浴室リモコンではすべての表示が消灯します。



(注) MC-70Vには暖房スイッチはありません。



お願い

- 午前と午後を間違えないようにご注意ください。
- 電源プラグが抜けた場合や停電後の再通電時には午前 :-: の表示に戻ります。再度時刻を合わせてください。

使用方法⑧ 暖房の使いかた

放熱機や床暖房コントローラで操作します。

⚠注意

- 床暖房の上に電気カーペットをひかないでください。床材の割れ、そり、隙間の原因となります。
- カーペット式床暖房の上に鋭利なものを落としたり、刺したりしないでください。温水パイプが破損します。
- パネルヒータの表面にさわらないでください。やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。
- 床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間、座ったり寝そべっていると低温やけどを起こす心配があります。特に次のような方が使用の場合は、回りの人が注意してあげることが必要です。
 - ・乳幼児、お年寄り、病人など自分の意志で体を動かさない方
 - ・疲労の激しいときや深酒をしたとき
 - ・皮膚の弱い方

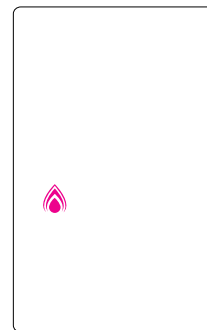
暖房する部屋の放熱機や床暖房コントローラの運転スイッチを「入」にし、お好みの温度に調節します。(放熱機(暖房)の取扱説明書もご覧ください)

- 暖房運転中は表示画面に暖房燃焼表示(🔥)が点灯します。(時刻表示は台所リモコン設置時のみ)

台所リモコンの場合

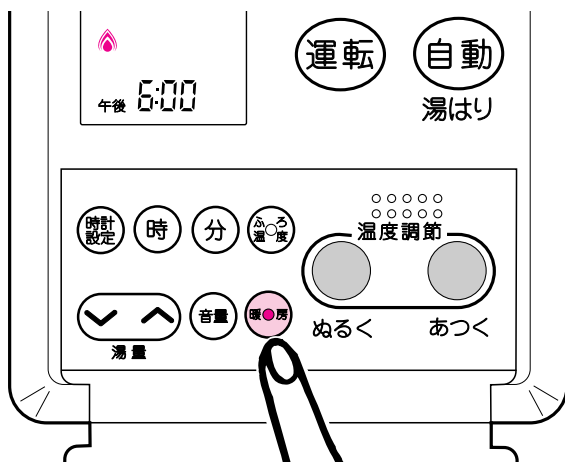


浴室リモコンの場合



※上のイラストはリモコンの運転スイッチが「切」になっているときの例です。

■暖房スイッチの使いかた



(注) ご使用のリモコンがMC-70VDの場合のみです。

- 放熱機や床暖房コントローラの運転スイッチの「入」「切」で機器の暖房運転ができない場合は、台所リモコンフタの中にある暖房スイッチを「入」にしてから放熱機を操作してください。
 - 暖房スイッチが「入」のときは、暖房スイッチ中央の暖房ランプ(オレンジ)が点灯します。
- ※暖房スイッチは運転スイッチの「入」「切」に関係なくはたらきます。

冬期の凍結による破損防止について

⚠ 注意

- 冬期は暖かい地方でも、給水・給湯配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を防止するために、次のような処置をお取りください。
- 外気温が極端に低く（ -15°C 以下）なる日や、それ以上の気温でも風のある日は対策その①では凍結予防ができなくなります。このような場合には、対策その②、その③の方法を行ってください。
- 凍結による破損の場合は、保証期間内でも有償修理となります。



暖房の凍結予防について

- ・ 外気温が 0°C 近くまで下がってくると、自動的にポンプが運転し、暖房燃焼して暖房水を循環させて、凍結を予防します。
（電源プラグをコンセントから抜かないでください）
- ・ 「❄」スノーマークがある放熱器は運転つまみをスノーマークに合わせてください。
- ・ 不凍液を入れる方法もあります。

対策その①

凍結予防ヒータと自動ポンプ運転による方法

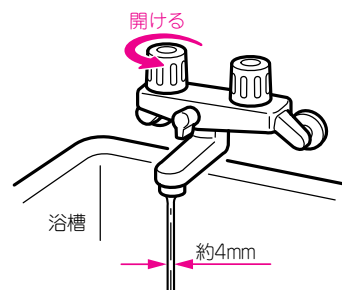
- 操作のしかた
- この機器には、外気温が下がると自動的に機器内を保温するヒータ（給湯側）と自動ポンプ運転装置（暖房側）が組み込まれています。
 - 電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。抜けていると作動しませんのでご注意ください！
 - 機器が外気温を感知し、自動的に作動します。

対策その②

給湯栓から水を流す方法

- この場合は機器本体だけでなく、給水・給湯配管・バルブ類の凍結予防もできます。
ただし、暖房側はポンプ運転により凍結を予防しますので、上記対策その①同様電源プラグをコンセントから抜かないでください。

- 操作のしかた
- ① リモコンの運転スイッチを『切』にします。
 - ② ガス栓が全開になっていることを確認してください。（暖房の凍結予防のため）
 - ③ 浴槽に排水栓をしてからおふろの給湯栓を開け、1分間に約400ミリリットルの水を浴槽に流しておいてください。
- ※ この場合、浴槽から水があふれることがあります。
※ サーモカランやワンレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にしてください。
※ 浴槽の近くに給湯栓がない場合は、シャワーホースを浴槽まで伸ばしてシャワー栓を開けてください。



（シャワーから水を流す場合、シャワーヘッドは浴槽にたまった水につからない位置に置いてください。）

⚠ 注意

- 水量が不安定なことがあります。念のため、30分ぐらい後にもう一度水量をご確認ください。
- サーモカランやワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご注意ください。

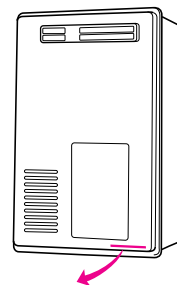
(暖かい地域でお使いのお客様も必ずお読みください)

対策その3

水抜きによる方法

- 機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合は、この方法で行ってください。また、長期間にわたって機器を使用しないときも、必ずこの《水抜き》を行ってください。
- ※ 給湯使用後は機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷めてから行ってください。

※ 暖房側の《水抜き》は不凍液が入っていない場合に、長期間にわたって機器を使用せず電源プラグを抜く（分電盤の専用スイッチを『切』にする）ときのみ行ってください。不凍液注入の有無はフロントカバー右下に張ってあるラベルで分かります。



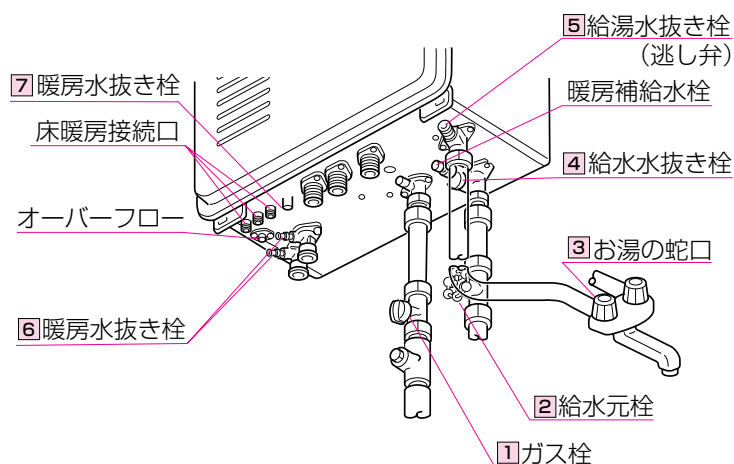
不凍液の確認
不凍液が入っている場合は、
「不凍液が入っています」
というラベルが張ってあります。

給湯側の水抜き

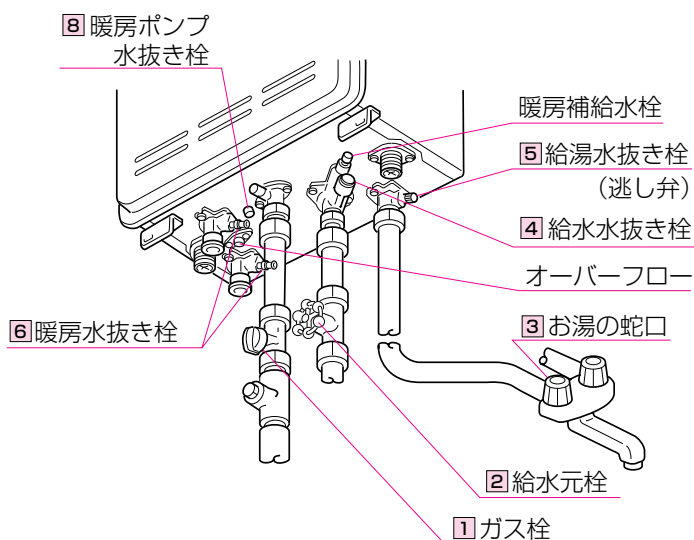
- ① ガス栓①・給水元栓②を閉めてください。
- ② リモコンの運転スイッチを『切』にしてください。湯はり運転が解除されていることを確認してから行ってください。
- ③ お湯の蛇口③をすべて（シャワーなどを含む）全開にしてください。
- ④ 給水水抜き栓④・給湯水抜き栓⑤を左に回してはずしてください。
- ⑤ 台所リモコンMC-140Vや浴室リモコンBC-140Vをご使用の場合は、いずれかのリモコンの運転スイッチを3秒間押し続けてください。「ピッ」という操作音が鳴って、時刻表示部に「AAA」が約10秒間点滅します。

※ 以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。

RUH-VDシリーズ・HD-4201 (3501・2801) シリーズ



RUH-VKシリーズ・HD-2802シリーズ



※ RUH-Vシリーズ・HD-2803シリーズ・HD-2807シリーズの形状は次ページをご覧ください。



・ 以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまで給湯栓や水抜き栓は開けたままにしておいてください。

冬期の凍結による破損防止について

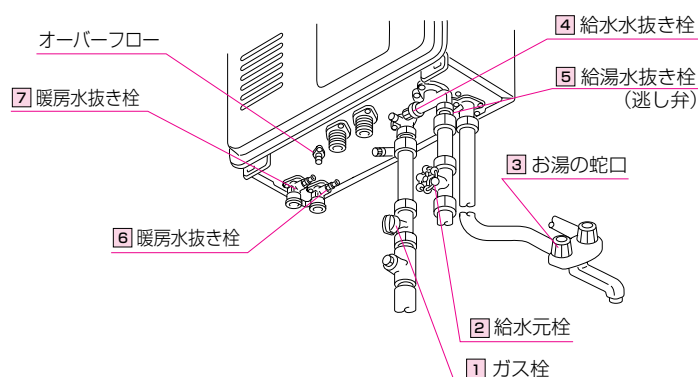
■暖房側の水抜き

※暖房側の《水抜き》は不凍液が入っていない場合に、長期間にわたって機器を使用せず電源プラグを抜く（分電盤の専用スイッチを『切』にする）ときのみ行ってください。

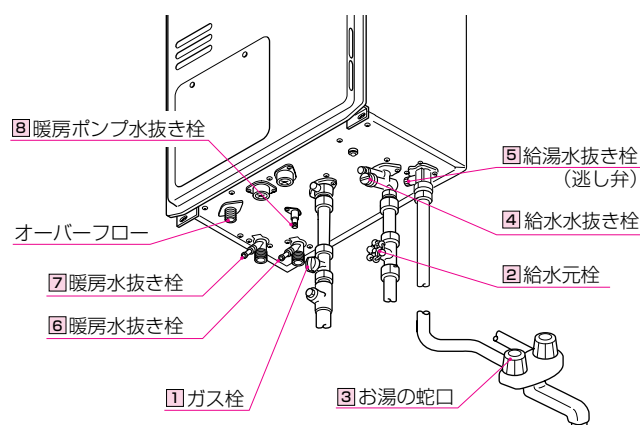
不凍液注入の有無はフロントカバー右下に張ってあるラベルで分かります。

- ①ガス栓**1**が閉めてあることを確認してください。
- ②給水元栓**2**が閉めてあることを確認してください。
- ③暖房水抜き栓**6**・**7**、暖房ポンプ水抜き栓**8**を左に回してはずしてください。
※リモコン表示画面に故障表示が点滅しますが異常ではありません。
- ④電源プラグを抜いてください。（分電盤の専用スイッチを「切」にしてください）

RUH-V1610シリーズ・HD-2803シリーズ



RUH-V1613シリーズ・HD-2807シリーズ



※RUH-Vシリーズ・HD-2803シリーズ・HD-2807シリーズ以外の形状は前ページをご覧ください。

《水抜き》をした機器を、次に使うときは…

■機器に通水してください。

- ①電源プラグが抜いてある（分電盤の専用スイッチが『切』になっている）ことを確認してください。
- ②ガス栓**1**が閉めてあることを確認してください。
- ③お湯の蛇口**3**をすべて（シャワーなどを含む）閉めてください。
- ④給水水抜き栓**4**・給湯水抜き栓**5**を閉めてください。
- ⑤暖房水抜き栓**6**・**7**、暖房ポンプ水抜き栓**8**をすべて閉めてください。
- ⑥給水元栓**2**を全開にしてください。
- ⑦給湯栓**3**を開け、通水を確認した後に閉めてください。
- ⑧電源プラグをコンセントに差し込んでください。（分電盤の専用スイッチを『入』にしてください）
- ⑨リモコンの運転スイッチが『切』になっている（表示画面が消灯している）ことを確認した後、ガス栓**1**を全開にしてください。

※通水後初めて暖房を使用する場合でリモコンの表示画面に故障表示「543」が点滅する場合は暖房水抜き栓が閉まっていることを確認し電源を一旦「切」にした後再度「入」にしてください。

点検・お手入れのしかた

点検・お手入れの際は、次のことにご注意ください。

- 安全にお使いいただくために、こまめに点検・お手入れを行ってください。
- お手入れは、必ず●ガス栓を閉め●電源プラグを抜き●機器が冷えてから行ってください。
- フロントカバーなどは決してはずさないでください。

■点検…次のことにご注意ください。

- 運転中に機器から異常音が聞こえますか？
 - 機器の外観に異常は見られませんか？
 - 機器のまわりや排気口・排気筒トップのそばに燃えやすいものはありますか？
 - 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルタ（金網）を掃除してください。
 - 機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに張り替えてください。ラベルは販売店でお求めください。
 - ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。
- ※定期点検を受ける先が不明の場合や、点検費用などについてはお買い上げの販売店またはもよりのガス事業者にお問い合わせください。



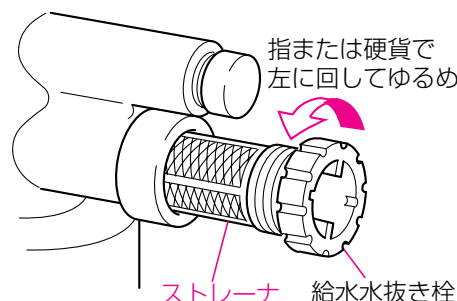
水圧の低い地域では、泡沫器や浄水器を使用しないでください。お湯の量が少なくなります。

■お手入れ方法は

- 機器やリモコンの表面が汚れたときは、台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）を含ませた柔らかい布で汚れをふき取った後、水を含んだ布で軽くふき取ってください。台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。台所・増設リモコンは防水タイプではありません。浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。故障の原因となります。
 - 給水水抜き栓先端のストレーナにゴミなどが付いているとお湯の量が少なくなります。こんなときは給水元栓を閉めてから給水水抜き栓をはずして、ストレーナに付いているゴミを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあったときはご注意ください。
- ※必ず給水元栓を閉めてから行ってください。
- 機器の給気口（フロントカバーの穴）がほこりやゴミで詰まったまま使用すると、不完全燃焼などの原因となります。給気口のほこりやゴミを十分に取除いてご使用ください。



リモコンの内部には電気部品が入っていますから、水をかけないようにしてお手入れしてください。機器の故障の原因となります。



故障！とお考えになる前に

■次のような場合は、故障ではありません。

こんなとき	理 由
給湯栓を絞りすぎて水になった	この機器は通水量が毎分2リットル以下になったときには消火します。
夏期水温が高いとき低温のお湯が出ない	夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとする、湯温が高くなります。給湯栓をもっと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
ゆらぎのシャワーができない	夏期などは、給水温が高くなりゆらぎのシャワーの効果が得られないため、機器が自動的にゆらぎのシャワー運転を停止させるためです。 また、配管が長い場合は湯量が少なくなることもあります。
ゆらぎのシャワーのお湯がゆらぎながら出ない	
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダーなどの泡と似た現象であり、汚濁とは違ってまったく無害なものです。
寒い日排気口から白煙が出る	外気温が低いときには燃焼排ガス中の水蒸気が白煙に見えますが、故障ではありません。
冬期など寒いとき暖房ポンプが自動的に動く、または燃焼する	凍結による破損防止のため、凍結予防運動を行います。
給湯栓を開いてもすぐお湯が出てこない	機器から給湯栓までは距離がありますので、お湯が出てくるまでには少し時間がかかります。
出湯停止後しばらくファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため出湯停止後もしばらく回転しています。
時刻表示が $\overline{\text{時}}-\text{分}-\text{秒}$ になっている (台所リモコン設置時のみ)	停電後、再通電すると表示画面の時刻表示が $\overline{\text{時}}-\text{分}-\text{秒}$ になります。 再度設定しなおしてください。(55ページ参照)
リモコンの表示よりあつい(ぬるい)お湯が出る	給水温が高い場合は表示よりあついお湯が、湯量が給湯能力以上の場合は表示よりぬるいお湯が出ることがあります。 湯はり中は表示とは異なる温度のお湯が出ることがあります。
ときどき(1カ月に一度)機器を使用していないのにポンプの回転音(ウーンという音)がする	暖房回路の空気抜きを行うため、約1カ月に一回暖房ポンプが自動的に回転することがあります。異常ではありません。
湯はり終了後、蛇口から少量のお湯が出てすぐに止まらない	これは配管中のお湯が一時的に出る「後ダレ」現象です。 蛇口を閉めてから湯はりスイッチを押して「切」にしてください。
浴槽のお湯が少ない	湯はり運転中(湯はりスイッチ(赤)点灯中)に、台所などでお湯を使用すると、その分湯はり量は少なくなります。
浴槽からお湯があふれる (湯はりが自動停止しない)	湯はりスイッチが「切」のとき(赤く光っていないとき)に湯はりを行っても自動停止しません。
	湯はり途中(設定湯量の半分以上湯はりした後)に蛇口を閉めて湯はりを中断した後、再度蛇口を開いて湯はりを続けた場合は自動停止しません。これは設定湯量の半分以上湯はりした後、蛇口を閉めると、その時点で湯はり運転がキャンセルされるためです。
逃し弁(58・59ページの図中の⑤)からお湯(水)が少しの間出ることがある	機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきによって逃し弁から水滴が落ちることがあります。

■次のような場合は、ココをお調べください。

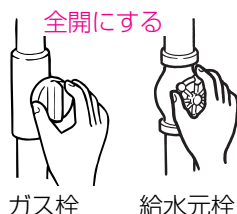
こんなとき	理 由
表示画面が点灯しない	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。
	停電していませんか。
故障表示が点滅する	運転スイッチを「切」にし、約3秒後、もう一度「入」にしてください。それでも点滅するときは故障ですので、お買い上げの販売店またはもよりのガス事業者へご連絡ください。
「自動スイッチ」を押しても動かない。	給水元栓が全開になっていますか。
	断水していませんか。
「給湯燃焼表示」  が点灯しない お湯が出ない	ガス栓が全開になっていますか。
	給水元栓が全開になっていますか。
	断水していませんか。
	給湯栓が十分開いていますか。
高温のお湯が出ない 低温のお湯が出ない	給湯栓が十分開いていますか。
	湯温調節は適切ですか。
	混合水栓やサーモミキシングバルブをお使いの場合は、リモコンの給湯温度を60℃に設定してください。
湯温が変動して安定しない	ゆらぎのシャワーになっていませんか。 (53ページ参照)
	運転スイッチを「切」にしてスムーズに通水することを確認した後、給湯栓を閉め、約20秒後に再操作してください。それでも異常のときは故障(水量制御装置)ですので、お買い上げの販売店またはもよりのガス事業者へご連絡ください。
「ふろ燃焼表示」  が点灯しない	ガス栓が全開になっていますか。
	浴槽に水が入っていますか。
おふろ使用中に消火した	ガス栓が全開になっていますか。
浴槽の水があつい(ぬるい)	ふろ温度の設定は適切ですか。 (49ページ参照)
浴槽のお湯が少ない(多い)	湯はり量の設定は適切ですか。 浴槽の残り湯がある状態で湯はり運転をすると、その分だけ水位が高くなります。混合水栓などをお使いの場合、湯はりのときに水側の蛇口を開いていませんか？その分だけ浴槽のお湯が多くなり、湯温はぬるくなります。 (50ページ参照)
「暖房燃焼表示」  が点灯しない	ガス栓が全開になっていますか。

※以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店またはもよりのガス事業者へご連絡ください。

故障・異常の見分け方と処置方法

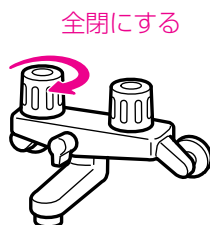
機器が故障すると表示画面の時刻表示部に下表のような故障表示が点滅し、台所・増設リモコンは運転スイッチ(緑)も点滅します。故障表示が点滅した場合は次の操作をしてください。

- 1、ガス栓と給水元栓が十分開けてあるか確認します。



機器の下部

- 2、お湯を使っている場合は、お湯の蛇口を閉めます。



- 3、運転スイッチを「切」にして、再び「入」にします。

浴室リモコン 台所リモコン
(フタの中) 増設リモコン

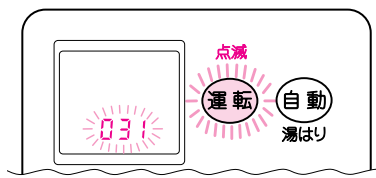
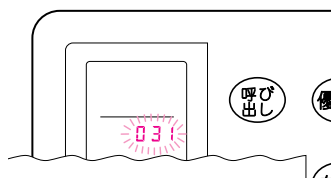


- 4、再び使用してみてください。

- 上記の操作をしても故障表示が点滅するときは、お買い上げの販売店かもよりのガス事業者に修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。

浴室リモコン

台所リモコン
増設リモコン



故障表示	使用状態
031	自動
043	暖房
101	給湯自動
103	暖房
111	給湯自動
113	暖房
121	給湯自動
123	暖房
130	給湯・自動暖房

故障表示	使用状態
140	給湯・自動暖房
161	給湯自動
163	暖房
173	給湯・自動暖房
190	給湯・自動暖房
310	給湯・自動暖房
313	暖房
321	給湯自動
331	給湯自動

故障表示	使用状態
380	給湯・自動暖房
433	給湯・自動暖房
521	給湯自動
523	暖房
543	給湯・自動暖房
611	給湯・自動暖房
613	給湯・自動暖房
643	暖房

故障表示	使用状態
651	自動
710	給湯・自動暖房
721	給湯自動
723	暖房
901	給湯自動
903	暖房
991	給湯自動
993	暖房

101または103を表示しているときは、お湯または暖房を使うことはできますが、給排気異常により十分な給湯能力または暖房能力が出ない状態です。また、本機器は安全性を高めるためCOセンサー(一酸化炭素濃度検出装置)が内蔵されており、このセンサーの耐用期限が近付いてくると380が点滅し始めます。COセンサーが排気中に一酸化炭素を検知し、130が表示されると機器は使用できなくなります。これらの故障表示に気が付いたらすぐにお買い上げの販売店またはもよりのガス事業者へご連絡ください。

043を表示しているときは暖房水が不足しています。機器本体下部の手動用補給水栓を操作して、暖房水を補給してください。操作方法については、別売の暖房水手動補給セットに付属の「取扱説明書(補足)暖房水の補給のしかた」を参照してください。

※リモコンの故障などの場合は、表示画面が点灯しなくなりますが、お湯を使うことはできるようになっています。ただしこの場合、高温(約60℃)のお湯が出ますので、使用には十分ご注意ください。

長期間使用しない場合は

■旅行など長期間ご使用にならない場合は、次のことを行っておいてください。

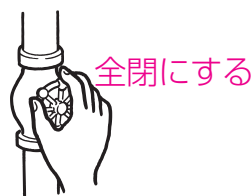
配管カバーや据置台を使用している場合は、最初にそれらのフロントカバーをはずし、最初に元どおり確実に固定してください。取りはずしかた、取り付けかたについては下図を参照してください。

1 ガス栓を閉めます。



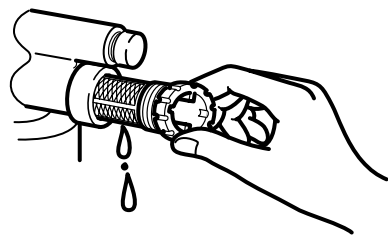
機器の下部

2 自動補給水の場合は給水元栓を閉めます。

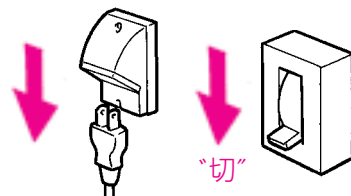


機器の下部

3 機器の水抜きをします。 (58・59ページ参照)



4 電源プラグを抜きます。 (分電盤の専用スイッチを「切」にしてください)



機器付近の壁・分電盤

⚠ 警告

ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。

- 電源プラグをコンセントから抜く際は、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電の恐れがあります。



配管カバー・据置台のフロントカバーについて

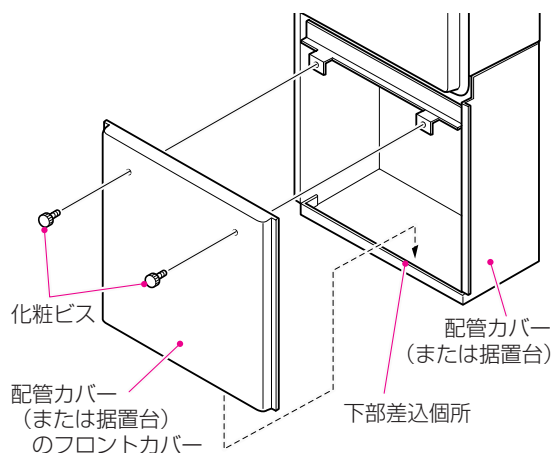
■フロントカバーのはずしかた

- (1) 化粧ビス2本をゆるめ、フロントカバーより取りはずす。
- (2) フロントカバーを上方に持ち上げて、取りはずす。

■フロントカバーの取り付けかた

- (1) フロントカバーの下部差込個所を配管カバーや据置台の下部差込個所に差し込む。
- (2) 化粧ビス2本を取り付け、しっかりとしめて固定する。

※下部差込個所がはずれていないことを確認し、化粧ビスをしっかりとしめて、確実にフロントカバーを固定してください。



※上図は一例です。実際の配管カバーや据置台は、形状が上図とは異なることがあります。

主な仕様・能力表

品名	HD-4201ARS-W ₃ Q		HD-4201ARS ₂ -W ₃ Q		HD-4201ARS ₄ -W ₃ Q		HD-4201ARS ₈ -W ₃ Q		HD-4201ARS ₉ -W ₃ Q		
型式名	RUH-VD2400W2-3		RUH-VD2400A2-3		RUH-VD2400T2-3		RUH-VD2400B2-3		RUH-VD2400U2-3		
設置方式	屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置		屋外壁掛設置またはPSアルコーブ設置		屋外壁掛設置またはパイプシャフト(扉内)設置 前方排気型		パイプシャフト設置またはパイプシャフト扉内設置 後方排気型		パイプシャフト設置またはパイプシャフト扉内設置 上方排気型		
外形寸法 (mm)	幅470×奥行270×高さ600										
質量 (kg)	33										
温度調節	給湯	浴室台所	温度設定可変型 (約37℃～約48℃・約50℃・約60℃・約75℃)								
			温度設定可変型 (約37℃～約48℃・約50℃・約60℃・約75℃)								
点火方式	暖房	室温	2温度型 (約80℃および約60℃)								
			AC100V連続放電式 (ダイレクト点火)								
接続電線	ガス給湯暖房 (往・戻)	電源	20A (R3/4) オネジ								
			20A (R3/4) オネジ								
電気関係	消費電力 (50/60Hz)	待機時同時使用	低温往：CHジョイント継手、左記以外：CH16ジョイント用継手								
			AC100V								
安全装置	リモコン側	待機時同時使用	DC24V以下								
			4.0								
電源ケーブル/リモコンケーブル	消費電力 (50/60Hz)	待機時同時使用	150/185		170/205						
			凍結予防ヒータ		140						
VCT (2心) 2.0m/VCTまたはVCTF (2心)											
安全装置			立消え安全装置 過熱防止装置 漏電安全装置		空だき安全装置 過電流安全装置 凍結予防装置		空だき防止装置 過圧防止安全装置 停電安全装置		沸騰防止装置 ファン回転検出装置 誘導雷保護装置		

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)		1時間当りのガス消費量：kW () 内はkcal/h			出湯能力 (能力最大)：L/min	
		同時使用時	給湯	暖房	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	63.0 (54,200)	50.0 (43,000)	13.0 (11,200)	24.0	15.0
	12A	58.7 (50,500)	46.6 (40,100)	12.1 (10,400)	22.3	13.9
LPガス用		63.0kW (4.51kg/h)	50.0kW (3.57kg/h)	13.0kW (0.93kg/h)	24.0	15.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品名		HD-3501ARS ₁ -W ₃ Q		HD-3501ARS ₂ -W ₃ Q		HD-3501ARS ₄ -W ₃ Q		HD-3501ARS ₈ -W ₃ Q		HD-3501ARS ₉ -W ₃ Q	
型 式		RUH-VD2000W2-3		RUH-VD2000A2-3		RUH-VD2000T2-3		RUH-VD2000B2-3		RUH-VD2000U2-3	
型 式		RUH-VD2000W		RUH-VD2000A		RUH-VD2000T		RUH-VD2000B		RUH-VD2000U	
設 置 方 式		屋外壁掛設置または パイプシャフト設置		屋外壁掛設置または PSアルコーブ設置		屋外壁掛設置または パイプシャフト(扉内)設置		パイプシャフト設置または パイプシャフト扉内設置			
						前方排気型		後方排気型		上方排気型	
電 気 関 係	消費電力	待 機 時	4								
	W	同 時 使 用	140/175		160/195						
	(50/60Hz)	凍結予防ヒータ	140								
	電源ケーブル/リモコンケーブル		VCT (2心) 2.0m/VCTまたはVCTF (2心)								

※上記以外の仕様は、上のHD-4201ARS-W₃Q・RUHVD2400W2-3シリーズと同じです。

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)		1時間当りのガス消費量：kW () 内はkcal/h			出湯能力 (能力最大)：L/min	
		同時使用時	給湯	暖房	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	55.0 (47,300)	42.0 (36,100)	13.0 (11,200)	20.0	12.5
	12A	51.2 (44,100)	39.1 (33,600)	12.1 (10,400)	18.0	11.7
LPガス用		55.0kW (3.94kg/h)	42.0kW (3.00kg/h)	13.0kW (0.93kg/h)	20.0	12.5

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品 名		HD-2801ARS-W ₃ Q		HD-2801ARS ₂ -W ₃ Q	HD-2801ARS ₄ -W ₃ Q	HD-2801ARS ₈ -W ₃ Q	HD-2801ARS ₉ -W ₃ Q
型 式		RUH-VD1610W2-3		RUH-VD1610A2-3	RUH-VD1610T2-3	RUH-VD1610B2-3	RUH-VD1610U2-3
設 置 方 式		屋外壁掛設置または パイプシャフト設置		屋外壁掛設置または PSアルコーブ設置	屋外壁掛設置または パイプシャフト(扉内)設置 前方排気型	パイプシャフト設置または パイプシャフト扉内設置 後方排気型 上方排気型	
外 形 寸 法 (mm)		幅470×奥行270×高さ600					
質 量 (kg)		31					
温度調節	給 湯	温度設定可変型(約37℃～約48℃・約50℃・約60℃・約75℃)					
	浴 室 台 所	温度設定可変型(約37℃～約48℃・約50℃・約60℃・約75℃)					
暖 房		2温度型(約80℃および約60℃)					
点 火 方 式		AC100V連続放電式(ダイレクト点火)					
接 続	ガ ス	20A (R3/4) オネジ					
	給 水 ・ 給 湯	15A (R3/4) オネジ					
電 源	暖 房 (往 ・ 戻)	低温往：CHジョイント継手、左記以外：CH16ジョイント用継手					
	電 源	AC100V					
気 関	リ モ コ ン 側	DC24V以下					
	消費電力 W	待 機 時	4.0				
係	(50/60Hz)	同 時 使 用	140/175	160/195			
		凍結予防ヒータ	140				
電源ケーブル/リモコンケーブル		VCT (2心) 2.0m/VCTまたはVCTF (2心)					
安 全 装 置		立消え安全装置 過熱防止装置 漏電安全装置	空だき安全装置 過電流安全装置 凍結予防装置	空だき防止装置 過圧防止安全装置 停電安全装置	沸騰防止装置 ファン回転検出装置 誘導雷保護装置		

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)		1時間当りのガス消費量：kW ()内はkcal/h			出湯能力(能力最大)：L/min	
		同時使用時	給 湯	暖 房	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	47.0 (40,400)	34.0 (29,200)	13.0 (11,200)	16.0	10.0
	12A	43.8 (37,600)	31.7 (27,200)	12.1 (10,400)	15.0	9.4
L P ガ ス 用		47.0kW (3.37kg/h)	34.0kW (2.43kg/h)	13.0kW (0.93kg/h)	16.0	10.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

主な仕様・能力表

品 型	式 名	HD2808ARSQ	HD2808ARS ₂ Q	HD-2808ARS ₄ Q	HD2808ARS ₈ Q	HD2808ARS ₉ Q
		RUH-V1613W1 (B)	RUH-V1613A1 (B)	RUH-V1613T1 (B)	RUH-V1613B1 (B)	RUH-V1613U1 (B)
設 置 方 式		屋外壁掛設置または パイプシャフト設置	屋外壁掛設置または PS(扉内)アルコーブ設置 側方排気型	屋外壁掛設置または パイプシャフト(扉内)設置 前方排気型	パイプシャフト(扉内)設置 後方排気型	屋外壁掛設置または パイプシャフト扉内設置 上方排気型
外 形 寸 法 (mm)		幅480×奥行250×高さ750				
質 量 (kg)		35				
温度調節	給湯	温度設定可変型(約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約60℃)				
	浴室	温度設定可変型(約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約60℃)				
	暖房	簡易2温度型(約80℃あるいは約60℃)				
点 火 方 式		AC100V連続放電式(ダイレクト点火)				
接 続	ガス	20A(R3/4)				
	給水・給湯	15A(R1/2)				
	暖房(往・戻)	CH16ジョイント用継手				
電 気 関 係	電 源	AC100V				
	リモコン側	DC24V以下				
	消費電力 W	2.6				
	待機時	145/175				
	同時使用	175/205				
	(50/60Hz)	132				
	凍結予防ヒータ	132				
	電源ケーブル/リモコンケーブル	VCT(2心)/VCTまたはVCTF(2心)				
安 全 装 置		立消え安全装置 過熱防止装置 漏電安全装置	空だき安全装置 過電流安全装置 凍結予防装置	空だき防止装置 過圧防止安全装置 停電安全装置	沸騰防止装置 ファン回転検出装置 誘導雷保護装置	

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)		1時間当りのガス消費量：kW()内はkcal/h			出湯能力(能力最大)：L/min	
		同時使用時	給湯	暖房	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	47.0(40,400)	34.0(29,200)	13.0(11,200)	16.0	10.0
	12A	43.7(37,600)	31.6(27,200)	12.1(10,400)	15.0	9.4

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品名	HD-2803ARS-Q	HD-2803ARS ₂ -Q	HD-2803ARS ₄ -Q	HD-2803ARS ₈ -Q	HD-2803ARS ₉ -Q
型式	RUH-V1610W	RUH-V1610A	RUH-V1610T	RUH-V1610B	RUH-V1610U
設置方式	屋外壁掛設置または パイプシャフト設置	屋外壁掛設置または PSアルコーブ設置	屋外壁掛設置または パイプシャフト(扉内)設置	パイプシャフト扉内設置	
			前方排気型	後方排気型	上方排気型
外形寸法 (mm)	幅480×奥行200×高さ750				
質量 (kg)	31				
温度調節	給湯	約60℃ (浴室リモコン取付時：約37℃～約48℃・約50℃・約60℃)			
	浴室 台所	約60℃ (台所リモコン取付時：約37℃～約48℃・約50℃・約60℃)			
	暖房	簡易2温度型 (約80℃あるいは約60℃)			
電気関係	電源	AC100V			
	リモコン側	DC24V以下			
	消費電力	4.1			
	待機時				
	同時使用	100/115	120/135		
	W (50/60Hz)		127		
	凍結予防ヒータ				

※点火方式・接続・安全装置の仕様は、上記のHD2808ARSQと同じです。

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)		1時間当りのガス消費量：kW()内はkcal/h			出湯能力(能力最大)：L/min	
		同時使用時	給湯	暖房	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	44.9(38,640)	34.9(30,000)	10.0(8,640)	16.0	10.0
	12A	41.9(36,040)	32.6(28,040)	9.3(8,000)	15.0	9.4
LPガス用		44.9kW(3.22kg/h)	34.9kW(2.49kg/h)	10.0kW(0.72kg/h)	16.0	10.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品 型 式 名	HD-2802ARS-Q RUH-VK1610W	HD-2802ARS ₂ -Q RUH-VK1610A	HD-2802ARS ₇ -Q RUH-VK1610BOX
設 置 方 式	屋外壁掛設置または パイプシャフト設置	パイプシャフト(扉内)設置 PSアルコーブ設置	壁埋込設置
外 形 寸 法 (mm)	幅350×奥行180×高さ750		
質 量 (kg)	26		
温度調節点	給湯浴室	温度設定可変型(約37℃～約48℃・約50℃・約60℃)	
	給湯台所	温度設定可変型(約37℃～約48℃・約50℃・約60℃)	
火 方 式	暖房	約80℃および約60℃	
	点	AC100V連続放電式(ダイレクト点火)	
接 続 電 気 関 係	ガス	15A(R1/2)オネジ	
	給水・給湯 暖房(往・戻)	15A(R1/2)オネジ CH16ジョイント用継手	
	電源	AC100V	
	リモコン側	DC24V以下	
	消費電力 W	4.0	
	待機時	97/110	
	(50/60Hz)	92	
	凍結予防ヒータ	92	
安 全 装 置	電源ケーブル/リモコンケーブル	VCT(2心)2.0m/VCTまたはVCTF(2心)	
		立消え安全装置 過熱防止装置 漏電安全装置	空だき安全装置 過電流安全装置 凍結予防装置
		空だき防止装置 過圧防止安全装置 停電安全装置	沸騰防止装置 ファン回転検出装置 誘導雷保護装置

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)		1時間当りのガス消費量：kW()内はkcal/h			出湯能力(能力最大)：L/min	
		同時使用時	給湯	暖房	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	42.2(36,250)	34.9(30,000)	7.27(6,250)	16.0	10.0
	12A	39.3(33,800)	32.6(28,000)	6.76(5,800)	15.0	9.4
LPガス用		42.2kW(3.01kg/h)	34.9kW(2.49kg/h)	7.27kW(0.52kg/h)	16.0	10.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

主な仕様・能力表

品名		HD-4201AFS ₁ -W ₃ Q		HD-3501AFS ₁ -W ₃ Q		HD-2801AFS ₁ -W ₃ Q	
		RUH-VD2400FF2-3		RUH-VD2000FF2-3		RUH-VD1610FF2-3	
型式名		RUH-VD2400FF		RUH-VD2000FF		RUH-VD1610FF	
設置方式		屋内壁掛設置					
外形寸法 (mm)		幅470×奥行270×高さ600					
質量 (kg)		33			31		
温度調節点	給湯	温度設定可変型 (約37℃～約48℃・約50℃・約60℃・約75℃)					
	浴室リモコン	温度設定可変型 (約37℃～約48℃・約50℃・約60℃・約75℃)					
	台所リモコン	温度設定可変型 (約37℃～約48℃・約50℃・約60℃・約75℃)					
	暖房	2温度型 (約80℃および約60℃)					
点火方式		AC100V連続放電式 (ダイレクト点火)					
接続	ガス	20A (R3/4) オネジ					
	給水・給湯	20A (R3/4) オネジ			15A (R1/2) オネジ		
暖房 (往・戻)		低温往：CHジョイント継手、左記以外：CH16ジョイント用継手					
電源	電源	AC100V					
	リモコン側	DC24V以下					
電気関係	消費電力 W	待機時	4.0				
	(50/60Hz)	同時使用	170/205		160/195		
		凍結予防ヒータ	156				
電源ケーブル リモコンケーブル		VCT (2心) 2.0m／VCTまたはVCTF (2心)					
安全装置		立消え安全装置 過熱防止装置 漏電安全装置	空だき安全装置 過電流安全装置 凍結予防装置	空だき防止装置 過圧防止安全装置 停電安全装置	沸騰防止装置 ファン回転検出装置 誘導雷保護装置		

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

型式名がRUH-VD2400FFのガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)		1時間当りのガス消費量：kW () 内はkcal/h			出湯能力 (能力最大)：L/min	
		同時使用時	給湯	暖房	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	63.0 (54,200)	50.0 (43,000)	13.0 (11,200)	24.0	15.0
	12A	58.7 (50,500)	46.6 (40,100)	12.1 (10,400)	22.3	13.9
L P ガ ス 用		63.0kW (4.51kg/h)	50.0kW (3.57kg/h)	13.0kW (0.93kg/h)	24.0	15.0

型式名がRUH-VD2000FFのガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)		1時間当りのガス消費量：kW () 内はkcal/h			出湯能力 (能力最大)：L/min	
		同時使用時	給湯	暖房	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	55.0 (47,300)	42.0 (36,100)	13.0 (11,200)	20.0	12.5
	12A	51.2 (44,100)	39.1 (33,600)	12.1 (10,400)	18.0	11.7
L P ガ ス 用		55.0kW (3.94kg/h)	42.0kW (3.00kg/h)	13.0kW (0.93kg/h)	20.0	12.5

型式名がRUH-VD1610FFのガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)		1時間当りのガス消費量：kW () 内はkcal/h			出湯能力 (能力最大)：L/min	
		同時使用時	給湯	暖房	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	47.0 (40,400)	34.0 (29,200)	13.0 (11,200)	16.0	10.0
	12A	43.8 (37,600)	31.7 (27,200)	12.1 (10,400)	15.0	9.4
L P ガ ス 用		47.0kW (3.37kg/h)	34.0kW (2.43kg/h)	13.0kW (0.93kg/h)	16.0	10.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品 名	HD-2808ARS-Q	HD-2808ARS ₂ -Q	HD-2808ARS ₄ -Q
型 式 名	RUH-V1613W (A)	RUH-V1613A (A)	RUH-V1613T (A)
設 置 方 式	屋外壁掛設置または パイプシャフト設置	屋外壁掛設置または PSアルコーブ設置	屋外壁掛設置または パイプシャフト(扉内)設置 前方排気型
外 形 寸 法 (mm)	幅480×奥行250×高さ750		
質 量 (kg)	33.5		
温度調節	給湯	浴室 台所	約60℃ (浴室リモコン取付時：約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約60℃) 約60℃ (台所リモコン取付時：約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約60℃)
点 火 方 式	簡易2温度型 (約80℃あるいは約60℃)		
接 続	ガス	20A (R3/4) オネジ	AC100V連続放電式 (ダイレクト点火)
電 気 関 係	給水・給湯 暖房 (往・戻)	15A (R1/2) オネジ	20A (G3/4) オネジ
電 気 関 係	電 源	AC100V	DC24V以下
消費電力 W (50-60Hz)	待機時 同時使用	3.1	160
凍結予防ヒータ	135	148	
安 全 装 置	立消え安全装置 過熱防止装置 漏電安全装置 CO濃度検出装置 (HD-2807AFS-Q・RUH-V1613FFのみ)	空だき安全装置 過電流安全装置 凍結予防装置	空だき防止装置 過圧防止安全装置 停電安全装置 沸騰防止装置 ファン回転検出装置 誘導雷保護装置

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

品 名	HD-2807ARS-Q	HD-2807ARS ₂ -Q	HD-2807ARS ₄ -Q	HD-2807AFS-Q
型 式 名	RUH-V1613W	RUH-V1613A	RUH-V1613T	RUH-V1613FF
設 置 方 式	屋外壁掛設置または パイプシャフト設置	屋外壁掛設置または PSアルコーブ設置	屋外壁掛設置または パイプシャフト(扉内)設置 前方排気型	屋内壁掛設置
外 形 寸 法 (mm)	幅480×奥行250×高さ750			
質 量 (kg)	33.5			
温度調節	給湯	浴室 台所	約60℃ (浴室リモコン取付時：約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約60℃) 約60℃ (台所リモコン取付時：約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約60℃)	
点 火 方 式	簡易2温度型 (約80℃あるいは約60℃)			
接 続	ガス	20A (R3/4) オネジ	AC100V連続放電式 (ダイレクト点火)	
電 気 関 係	給水・給湯 暖房 (往・戻)	15A (R1/2) オネジ	20A (R3/4) オネジ	
電 気 関 係	電 源	AC100V	DC24V以下	
消費電力 W (50-60Hz)	待機時 同時使用	3.1	170	
凍結予防ヒータ	150	148		
安 全 装 置	立消え安全装置 過熱防止装置 漏電安全装置 CO濃度検出装置 (HD-2807AFS-Q・RUH-V1613FFのみ)	空だき安全装置 過電流安全装置 凍結予防装置	空だき防止装置 過圧防止安全装置 停電安全装置	沸騰防止装置 ファン回転検出装置 誘導雷保護装置

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)		1時間当りのガス消費量：kW()内はkcal/h			出湯能力(能力最大)：L/min	
		同時使用時	給湯	暖房	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	51.4(44,200)	34.0(29,200)	17.4(15,000)	16.0	10.0
	12A	47.9(41,200)	31.6(27,200)	16.3(14,000)	15.0	9.4

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

アフターサービスについて

■アフターサービス(点検・修理など)を依頼される前に

- 61～63ページの「故障！とお考えになる前に」「故障・異常の見分け方と処置方法」の項を見てもう一度ご確認ください。
確認のうえそれでも不具合がある、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓、給水元栓を閉め、電源プラグを抜いて(分電盤の専用スイッチを「切」にして)から、お買い上げの販売店またはもよりのガス事業者にご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
 - ①製品名・ガスの種類
 - ②品名(銘板表示のもの…4ページ参照)
 - ③故障または異常の内容(できるだけ詳しく)
 - ④ご住所・お名前・電話番号・道順(付近の目印など)
 - ⑤訪問ご希望日

■転居または機器を移設される場合

- ガスには都市ガス数種類およびLPガスの区分があります。
- ガスの種類(ガスグループ)が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事や調整は専門の資格・技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店またはもよりのガス事業者にご連絡ください。
- 設置場所の選定にあたっては運転音や振動が大きく伝わらないよう場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- 転居、移設にともなう調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

■保証について

- この機器には保証書が付いています。
- 必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理致します。
- 保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので、大切に保管してください。
- 凍結による故障の場合は保証期間内であっても有料となりますのでご注意ください。
- 自然災害(虫や小動物・雑草などの侵入など)による故障は、保証期間内でも有償修理となりますのでご承知おきください。

■補修用性能部品の保有期間について

- この機器の補修用性能部品の保有期間は製造打切後10年です。
- 性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスなどの連絡先

- お買い上げの販売店またはもよりのガス事業者にご連絡ください。
- 別添の「連絡先一覧表」を参照してください。

■お客様の個人情報の取り扱いについて

- 当社はお客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所・電話番号などの個人情報を、サービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- 当社は、機器の修理や点検業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。

